夕刊
臺灣日日新報
二月十八日
發行所 臺灣日日新報社 [illegible]

帝國の艨艟〇〇隻が昭南軍港に平和入港

【昭南島十七日發同盟】昭南軍港は今や以前に變る平和と靜けさをとり戻した、十七日早朝既に水路啓開を終つて呼稱もあらたな昭南軍港に帝國海軍の艨艟〇〇隻は目にしみるやうな軍艦旗を風に靡かせながら堂々の艦列に周圍を威壓してしづしづと平和の入港をした、折から空には大東亞戰爭の尊き礎となつた英靈を抱きながらわが海鷲は鵬翼を輝かせつつ平和の進駐だ、どこを見ても二日前のあの激戰の坩堝の跡とは思へない平和と靜けさだ、これこそ昭南島の新らしき眞實の姿なのだ、そして大東亞戰爭の第二段階に貴重な一大礎石としての責務を負つて立ちあがつた姿なのである

被逮捕樞軸國人數

【リスボン十七日發同盟】ニユーヨーク來電によれば米政府當局は十七日朝大東亞戰爭勃發以來米國政府により逮捕された樞軸國人は三千四百四十八名で その内三分の一は日本人であると發表した

ラングーン陷落近し

【リスボン十七日發同盟】ラングーン電報によればサルウイン河西岸の日本軍はラングーン北方八十粁の要衝〇〇を目ざして猛攻を開始、サルウイン河西岸地域で頑強なる抵抗を試みた英軍も遂に日本軍の攻撃を支へ切れず總崩れをうつて西方五十粁の〇〇河の線に潰走した、英軍は同河中流の要衝〇〇を中心としてここに强力な防衞陣を構築、日本軍を同方面で喰止める作戰に出た模樣である、英ビルマ軍司令部も十六日夜の戰況公表で英軍の右翼部隊を次の如く發表した

日本軍がマルタバン北方の要衝〇〇を占領したためサルウイン河の英軍防衞線は重大脅威を受けるに至つたので英軍は十六日〇〇河に潰走、新陣地に撤退した

【リスボン十七日發同盟】ラングーン來電によればサルウイン河西岸地區より全線に亙り雪崩れを打つて潰走せる英ビルマ軍は滇緬公路より八十粁ラングーンより百七十粁の線にあるビリン河に沿つて新防禦線を構築他方〇〇を放棄した英、ビルマ軍もこれに合流、戰線を縮少して主力を集中、死守の態勢をとつてゐるが、日本軍は敗走する英緬軍を急追して既にサルウイン河西方三十五粁の地點に進出、今や滇緬公路は重大危險に曝されるに至つた、英軍が今回ビリン河の要衝ビリン及びその西北のシッタンを中心に同河に沿つて構築した新防禦線を繞る來るべき一大攻防戰は滇緬公路及びラングーンの存亡を賭けた天下分目の戰ひと目し得べく、ここで英軍が敗退した場合滇緬公路及びラングーンの陷落は不可避と見られるに至つた

【リスボン十七日發同盟】ビルマ來電によればサルウイン河西岸の日本軍は十六日ビルマ英軍の頑強なる抵抗を粉碎してマルタバン北西五十五粁の要衝〇〇に向つて一路驀進中で、一部隊は〇〇とマルタバンの中間にある〇〇攻略を目ざして着々戰果を擴大中である、日本軍の〇〇攻略はラングーン北方八十粁の要衝〇〇攻略の道を開くものと云ふべく、今やラングーンへの脅威は刻々に增大するに至つた

ビリン河渡河に成功
頑强抵抗の敵を擊破

【ビルマ戰線〇〇十八日發同盟】サルウイン河を渡河敗敵を追つて北進中のわが精銳は十六日午後早くもモールメイン北方百粁のビリンに進出、頑强に抵抗する敵を擊破してビリン河の敵前渡河に成功した

【ビルマ戰線〇〇十八日發同盟】ビルマ防禦の英軍が鐵壁の防衞陣と恃んだサルウイン河防禦線を各所において突破したわが軍は堂々ビルマ平原に疾風の進擊を續けてゐるが、その先遣部隊は十五日未明早くもマルタバン、ラングーン鐵道上の要衝〇〇を攻略、更に十六日午後には長驅してモールメイン北方百粁のビリン河西岸において退却部隊を收容中の裝甲車を有する有力なる敵軍を擊破し、一擧にビリン附近においてビリン河の敵前渡河に成功直ちに敗敵を追つて進擊中である

聖壽萬歲を奉唱
首相が官邸より放送

【東京發同盟】東條首相は十八日戰捷第一次祝賀記念日に當り正午首相官邸より左のごとき放送を行ひ 聖壽の萬歲を奉唱、全國民これに唱和した

今やシンガポールの陷落により米英東洋制覇の重要なる據點はわが手に歸し、大東亞建設の礎石はまさに成らんとしてをります、これ偏に御稜威の下、わが忠勇無比の陸海將兵よく力戰奮鬪し、一億同胞また鐵石の團結をもつて擧國邁進したる結果に外ならぬのであります、ここに戰捷第一次祝賀に當り、謹んで 聖壽の萬歲を壽ぎ奉ります

天地も搖けとばかり御唱和を願ひます

天皇陛下萬歲 萬歲 萬歲

恩赦復權の御沙汰
第一次祝賀式の日、應召者に

【東京發同盟】畏き邊りでは國を擧げて戰捷第一次祝賀式の佳き日に當り特別の思召をもつて大東亞戰のため應召したもので罰金以上の刑の言ひ渡しを受けたものに對し恩赦復權の有難き御沙汰あらせられた、よつて政府は十八日附官報號外をもつて復權令を公布し卽日これを實施することとなつた

復權令

朕復權令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十七年二月十八日

各國務大臣副署

復權令の内容

【東京發同盟】十八日官報號外（勅令第九十四號）をもつて公布された復權令の內容左の如し

罰金以上ノ刑ニ處セラレ其ノ刑ノ言渡ヲ受ケタル爲資格ヲ喪失シ又ハ停止セラレタル者ニシテ昭和十七年二月十八日前其ノ刑ノ執行ヲ終リ又ハ執行ノ免除ヲ得タルモノ大東亞戰爭ノ爲應召シタル時（其ノ應召ノ時ニ於テ復權ス既ニ應召シタル者（支那事變ノ爲應召シタル者ヲ含ム）ニ付テハ昭和十七年二月十八日以後ニ再ビ罰金以上ノ刑ニ處セラレタル者ハ此ノ限リニ在ラズ

附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

陸海軍省告示

【東京發同盟】十八日復權令が公布されたが陸海軍省では夫々省告示をもつて昭和十七年勅令第九十四號により復權したるものにしてその旨を受けんとするものはその刑の言渡しをなしたる軍法會議の檢察官にこれを申出づべし、前項の軍法會議存在せざる時はそれぞれ陸海軍大臣に申し出づべき旨の告示をなした

米陸軍省の發表

【リスボン十七日發同盟】ワシントン來電によれば米陸軍省は十七日バタアン半島方面の戰況につき次の如く發表した

一、日本軍はカヴヒテ沿岸の砲兵陣地よりバタアン半島の米軍陣地に猛砲擊を續けたが損害は僅少である

一、日本軍はコレヒドールを始めマニラ灣岸の他の三要塞を砲擊した

一、日本軍急降下爆擊機は十六日終日爆擊を繰返し、バタアン半島の米軍陣地に爆擊を行つた

包圍殲滅戰を展開
于學忠麾下の殘敵に對して

【山東〇〇前線十七日發同盟】去る十二日以來第二期作戰に入つたわが中部山東作戰は于學忠麾下の殘存第百十四師並びに新編第四師に對し陸鷲の協力下に[illegible]包圍殲滅戰を展開しつつある、十六日中の戰況左の如し

一、南方〇〇附近より行動を開始した大西、山本、國井、池田、黑岩の諸部隊は隨所に敵を擊破十六日午前十時には朴里莊（沂水西北五粁）の線に進出した、一方高尾、梶原、森の諸部隊は同日午後三時張家西磚（沂村西方）及び水磨頭（沂村北方）に迫り包圍網を壓縮しつつある

一、東方より追擊中の杉本、杉山兩部隊は十六日朝臨朐東南三十三粁附近に於て約一千の敵を擊碎、更に悅庄（沂水西北方）に肉薄中である

詰問續出に英首相當惑

【リスボン十七日發同盟】チャーチル內閣改造乃至更迭說を繞り英國政界の動向は各方面の注目を惹いて居るが、ロイター通信ロンドン電によれば十七日午後の英下院に於ては依然各派議員より獨艦隊がブレスト港脫出とシンガポール陷落を俎上に一般戰爭狀態討議を要求する聲が續出しチャーチル首相を困惑せしめた卽ち二時四十五分開會劈頭、保守黨議員アーンストルーサー・グレーは立つて「獨艦隊脫出の責任所在については如何なる法廷がこれを究明するのか」と質問したのに對しチャーチル首相は「同法廷の構成については今ここで發表しようと考へておらぬ」と逃げを打つたので、アンストルーサー・グレー議員は更に「下院こそこの種の問題を究明するに適した場所ではないかもし政府がこの事件に對する態度表明を延期するならば最近の時期に於て一般討議を行ふとの約束をされたい」と追究した、ついで自由黨ハリス議員外三議員は脫艦の責任を回避し一般討議を延期せんとする態度を難詰した、仍てチャーチル首相は止むなく約四十分に亙り脫艦究明の詳を述べたが主として獨艦隊脫出の事情を說明したに留まりシンガポール陷落については多くを語らず、且つ一般戰爭狀態討議については飽くまで國民の興奮してをる現在はその時期に非ずとして來週に入つてから實行する旨を言明した

英の無力、濠洲痛憤

【ヴイシー十六日發同盟】アリツプ通信シドニー情報によればシンガポールの陷落は濠洲國民に多大の衝擊を與へてゐるが彼等は餘りにも鮮かな日本軍の進擊振りに呆然なす所をしらず唯英米兩國の無力に對し痛憤するのみである、シンガポール失陷後のジャヴァ、スマトラの運命は既に決せられたも同然で濠洲は今や外部から何等の援助も期待し得ず獨力で日本の進攻に對抗しなくてはならぬが如何にして有效に自國を防衞すべきかについては何人も確信を有してゐない、十六日シドニーサン紙の如きは

チャーチル首相のどんなに雄壯なる演說をもつてしてもシンガポールの失陷は償ひ得ず東亞における敗退こそ英米兩國が過去において喫した最大の敗北である

と悲憤を擧げてゐる

濠陸相危機を強調

【リスボン十六日發同盟】シドニー來電によればフォード濠陸相は十六日ラジオを通じて全濠洲國民に呼びかけシンガポール陷落により濠洲の危機が增大した事態を强調すると共に國民の動搖を戒めて左のごとく述べた

刻下の戰局の發展を前に濠洲が狼狽する必要はないが同時に政府はシンガポール陷落の結果情勢が極めて重大化した事實を否定するものではない、濠洲並びにその防衞の要衝に對する危機はまさしく切迫し且つ增大したがその防衞は絕對に必要である今や各人はその最善を盡し遲滯なく防衞の任務を遂行せねばならぬ

濠洲政府は十六日[illegible]强大化に鑑み防衞を强化する爲め三千五百萬磅の新國防公債を發行する旨發表した

蔣、ガンヂー會談か

【ベルン（スイス）十七日發同盟】ロイター通信ワルダ電は印度國民運動の大立物ガンヂー翁が十七日ワルダを出發カルカッタに向つた旨を報じ、印度の軍事、政治、經濟上の提携を求めるため訪印中の蔣介石と同地において恐らく會見することになるだろうと傳へてゐる、同國民會議派の領袖ネールは同日既にカルカッタに到着したが右は蔣、ガンヂー會談においてガンヂーの仲介役をつとめるためと見られると報じてゐる

獨軍の發表

【ベルリン十七日發同盟】獨軍司令部十七日公表

一、東部戰線中部ヴイジヤマ東南方八十粁の地區において赤軍は獨軍陣地突破に成功したが獨軍はこれを反擊殲滅した

一、二月十四日より十六日に至り獨軍は東部戰線において戰車七十八、砲百三十四を鹵獲または破壞し、飛行機四十八を擊破した、獨機損失四

一、獨潜水艦はカビリヤ海に入りアルーバ及びクラサオ島において油槽船三、合計約一萬七千四百噸を擊沈した外、精油所及び港灣施設に攻擊を加へた

一、獨の一潜水艦はアレクサンドリア附近において一巡洋艦及び三驅逐艦よりなる英國艦隊を攻擊し、その內二艦に命中彈を送り甚大破損を與へた

戰捷第一次祝賀大會
けふ島都に歡聲轟く

歷史的な日は明けた、昭和十七年二月十八日、戰捷第一次祝賀大會に集り一億國民は謹みて聖壽の萬歲を壽ぎ奉り、國運の隆昌と皇軍將士の武運長久を祈念した、全島各地では曠古の戰捷を祝賀すると共に[illegible]

祝賀式典 が午前十一時を期し[illegible]

宮城遙拜 [illegible]

萬雷の如 き拍手起つて[illegible]

（寫眞は祝賀大會會場）

式辭

[illegible]

總裁告辭

[illegible]

宣言

[illegible]

決議文

[illegible]

昭和十七年二月十八日

戰捷第一次祝賀臺北市民大會

天機御麗はし
新嘉坡陷落を機に
軍首腦に御下賜品

【東京發同盟】畏き邊りでは曠古の[illegible]

新參謀次長に
田邊盛武中將

【東京發同盟】陸軍省發表（十八日）[illegible]

陸軍中將 田邊盛武

補參謀次長

略歷【東京發同盟】新參謀次長田邊盛武中將は石川縣出身、明治二十二年生、同四十三年陸士を卒業、次いで陸大を終へた後、參謀本部員、陸大兵學教官を經て佛國へ出張、[illegible]同十二年少將となり、[illegible]同十四年中將に昇進、[illegible]次長に補せられたものである

地方長官會議は來月二日に招集

【東京發同盟】戰時下緊要事務と總選擧執行打合せを主眼とする全國各地方長官會議は來る三月二日招集、二日から七日まで五日間に亙つて開催することに決定、十七日內務省より各地方長官宛て通牒を發した

內務行政は
手際よく運ばう

【東京發同盟】第七十九議會[illegible]

人事

▲金子冬三郞氏（日糖專務）內地より來北（香港）

▲小林五郞氏（[illegible]）內地より歸臺（[illegible]）

▲[illegible]氏（[illegible]）十七日來北（香港）

感冒 肺炎 肋膜炎に
下熱鎮痛消炎の效迅速
三十分しっぷ藥
デルモライツ

一歩進んだ教へ方の
洋裁が…自宅で習へる
[illegible]

モマズ ニ オチル 專賣特許 ニッサン洗剤
經濟的な洗濯劑！
時間も勞力も經濟な洗濯
洗濯に洗劑族にニツサン洗劑を使ふのは値段が安いばかりでなく時間も勞力も經濟的です この洗劑の强大な滲透力と洗滌力とでモミコスリ或は洗濯板を使ふ必要なく振り洗ひだけで汚垢は十分綺麗に落ちて布地を傷めず時間も勞力も節約され而も洗濯液は泡が立つ間は何度も繰返して使へるので舊來の洗濯とは比較にならぬ程經濟的であります
洗髮料に好適
[illegible]
日本油脂株式會社

兵器へ電力を——お宅で節約した電力が彈丸になり、戰車を造ります…………
マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社 マツダ支社
B—62

積極的强壯劑
ビクラ
VIKURA
心身改善の推進力
從來の榮養强壯劑は第二次的なるに反し、ビクラは積極的に身體の衰弱狀態に活力を與へ各機能を根本から積極的に活動させる綜合作用をもつ理想的な强壯劑です。
[illegible]
（適應症）
[illegible]
發賣元 林源十郞商店
[illegible]

讃へよ戰捷·佳き日ぞ祝へ

地軸搖がす萬歳の叫び

響けよこの聲前線へ

陸に、空に歡喜は渦巻く

祝へ、祝へ、萬歳、萬歳、萬々歳！大東亞戰爭初の戰捷祝賀日だ、一億國民が心魂を注ぎ熱誠を罩めた歡喜に滿ちた祝賀繪巻はかくてけふぞ津々浦々に繰展げられた、けふ十八日こそは七十日間の戰捷の感激、歡喜を一度に爆發させる歴史的な日である、この世紀の感激の日を迎へて一億國民はただ有難い、嬉し涙にむせんだ、皇國に、聖代に生を享けた感激の涙であつたのだ、草も木も一入鮮かに映えてこの世紀の戰捷を祝賀する、兵隊さんよ有難う、米英よ、見たか知つたか、神洲皇軍のこの威武を、皇軍萬歳！一億一心の萬歳は正午ラジオの東條首相の音頭に合せて全世界に響けと街頭に、職場に、家庭に絶叫された

本島では南方共榮圏に最も密接してゐるだけに六百萬島民は擧げて心の底から

萬歳 を叫び夫々に催される祝賀行事に全島の町は、村は戰捷祝賀に沸き返つた、日の丸の旗、軍艦旗は全島の軒並に翻へつた、日の丸の御旗を仰いで六百萬島民は高く高く叫んだ、米英に最後のとどめ刺す日迄我々は頑張つて頑張り通すのだ！皇軍の赫々たる戰捷をたたへると共に銃後必勝の士氣は彌が上にも昂揚したのださあ今日ぞ祝へ！遠く南にある勇士に應へて銃後の歡びを、勝利の感激を、この日島都の祝賀行事は先づ臺灣神社、建功神社、稻荷神社の戰捷祈願祭に始まり、午前十一時には

總督 府前で卅八萬市民の熱誠をあつめて祝賀式典が擧行され、午後一時半には溌剌たる若人の武裝行進、午後二時には少國民や女學生の音樂行進旗行列、午後三時半には街頭宣傳行進等々が矢つぎ早やに繰展げられ、天に轟く行進歌、地軸をゆるがす市民の大萬歳、萬歳、萬歳の聲は終日島都の空にうづまいた、空を飛ぶは祝賀飛行、戰捷のビラはヒラヒラと舞ひ下りる、正に空陸相呼應した祝賀圖繪だ、アドバルンが中空高く飄翻し、町は赤は國旗の一色に塗りつぶされた

總督府 總督府の戰捷第一大祝賀式は十八日午前十時半より府正廳において判任官以上參列の下に擧行、先づ宮城並に皇大神宮遙拜、祈念あつて長谷川總督祝辭を述へ同十一時閉式した

臺北憲兵隊 臺北憲兵隊並に臺北憲兵分隊では戰捷第一次祝賀日の十八日正午石田臺北憲兵隊長、森井同分隊長以下全員構内廣場に參集、宮城遙拜、前線將兵の英靈に對する感謝默禱を行つた後聖壽の萬歳を奉唱、最後に石田隊長より一場の訓示を行つた

基隆 【基隆電話】盛り上る國民感激の十八日戰捷第一次祝賀日を迎へた基隆市は各戸、バス、タクシー、人力車の日の丸、陸沿大小

船舶 の滿船飾に全市は國旗に海に祝勝の旗で彩れ早朝から參拜者の群が神社に押かけ祝賀氣分溢る、午前九時基隆神社に於て檜山市長始め官民代表多數が參列してシンガポール陥落奉告と戰勝祈願祭を執行、銃後國民の決意を神明に誓つた、更に同十時三十分高砂公園で生徒兒童の祝賀大會が擧行され、中等、國民、青年學校、幼稚園、青年團、在鄕軍人會等全市の生徒、青年凡そ五萬が參集し少國民の歡喜を爆發させて萬歳を唱へた後中等、青年學校の

武裝 隊を先頭に各學校は雄々しく日の丸の旗を打振り乍ら旗行進を擧行し全市を萬歳と旗の波に包んだ

學徒·堂々の武裝行進

銃後若人の士氣軒昂

皇軍の赫々たる戰果を讃へ、銃後市民の士氣を一段と振起させるべく島都若人の

勇壯 嚴肅な武裝行進は午後一時半から開始された、帝大高等商業學校、公私立中等學校、青年學校、勤行報國青年隊一萬餘の青年學徒一萬餘人が參加し、學徒の熱銃部隊に國旗を肩にした勤行報國青年隊員三百名がつづき先づ總督府前に到れば長谷川總督以下各局部長は玄關前に現はれて若人の絶叫する萬歳に應へそれより行進は歩武堂々威風あたりを壓しつつ軍歌と續いて市中を行進、軍司令部前で感謝の萬歳を叫ぶ、軍司令官和知參謀長以下軍各部長は玄關に特設せる

高臺 に登り日の丸の小旗を打振つて若人の熱誠に應へれば一萬の若人の感激の隨喜萬歳は軍司令部前をゆるがさん許りに轟く、次で海軍武官府前に到り、ベランダに現はれた伊藤海軍武官以下海軍將兵に海軍の萬歳を浴せた後、御成街道に出て大稻埕に入り、沿道市民の歡呼を浴びつつ行進、更に泉町、京町、西門町を經て萬華の主なる通りを堂々と進軍し最後に建功神社に到り、皇軍の武運長久を祈願して南海の將兵に屆けと萬歳を聲高らかに

唱和 して若人の溌剌たる意氣を誇示しつつ午後三時半ごろこの大行進を閉ぢた

英靈に戰捷を奉告

臺北市長 懇ろに香華料供獻

全國感謝と感激に湧く十八日、この大戰捷を支那事變以來の戰歿英靈に奉告すると共に今又新に英靈の勳功と武運に感謝するため臺北市長は市内各區長を代理として各遺族を訪問、靈前に戰捷奉告文と香華料を供獻した

戰捷、武運祈願祭

全島各神社で執行さる

この日全島各神社では早朝より戰捷祈願祭を執行、併せて皇軍の武運長久が祈願された臺灣神社では長谷川總督以下軍官民、各團體多數參列の下に午前九時から始まり、齋主、獻饌に次ぎ齋主の祝詞、拔攻、獻饌、軍司令官代理和知參謀長、文官總代石井殖産局長、民間代表河村本社長の順にて玉串奉奠をなし撤饌の儀あつて終了したが終日島民の敬虔なる感謝祈念の姿は宮域の社を埋めた

建功、稻荷神社 建功神社並に稻荷神社にても十八日午前九時より夫々戰捷祈願祭が執行され敬虔なる祈りを捧げる市民は陸續として引きも切らなかつた

兵隊さん有難ふ！

大日本バンザイ！

戰捷の歡びは五ツ六ツの可愛い園兒の小さな胸にも大きく響き“兵隊さん有難う日本バンザイ、バンザイ”と十八日の

戰捷 第一大祝賀記念日の日臺北幼稚園の園兒二百餘名はお父さんお母さん、兄さん姉さんの奉祝行列よりも一足お先の午前十時より旗行列を行ひ、「日本バンザイ」と書いた旗を押し立てて新公園を出發、總督府及總督官邸前にて萬歳を

奉唱 後解散したが戰地の兵隊さんに一目見せてやりたいあどけなくも涙ぐましい奉祝振りであつた

宜蘭水害豫防組合評議會

【宜蘭電話】宜蘭水害豫防組合評議會は十七日午後二時より宜蘭郡役所會議室にて稻田組合長以下役員並に評議員二十二名參集、前田土木課長臨席の下に十五年度歳入出決算並に十七年度豫算案の審議、提案説明の承認を行つたが全案可決午後四時過ぎ散會した

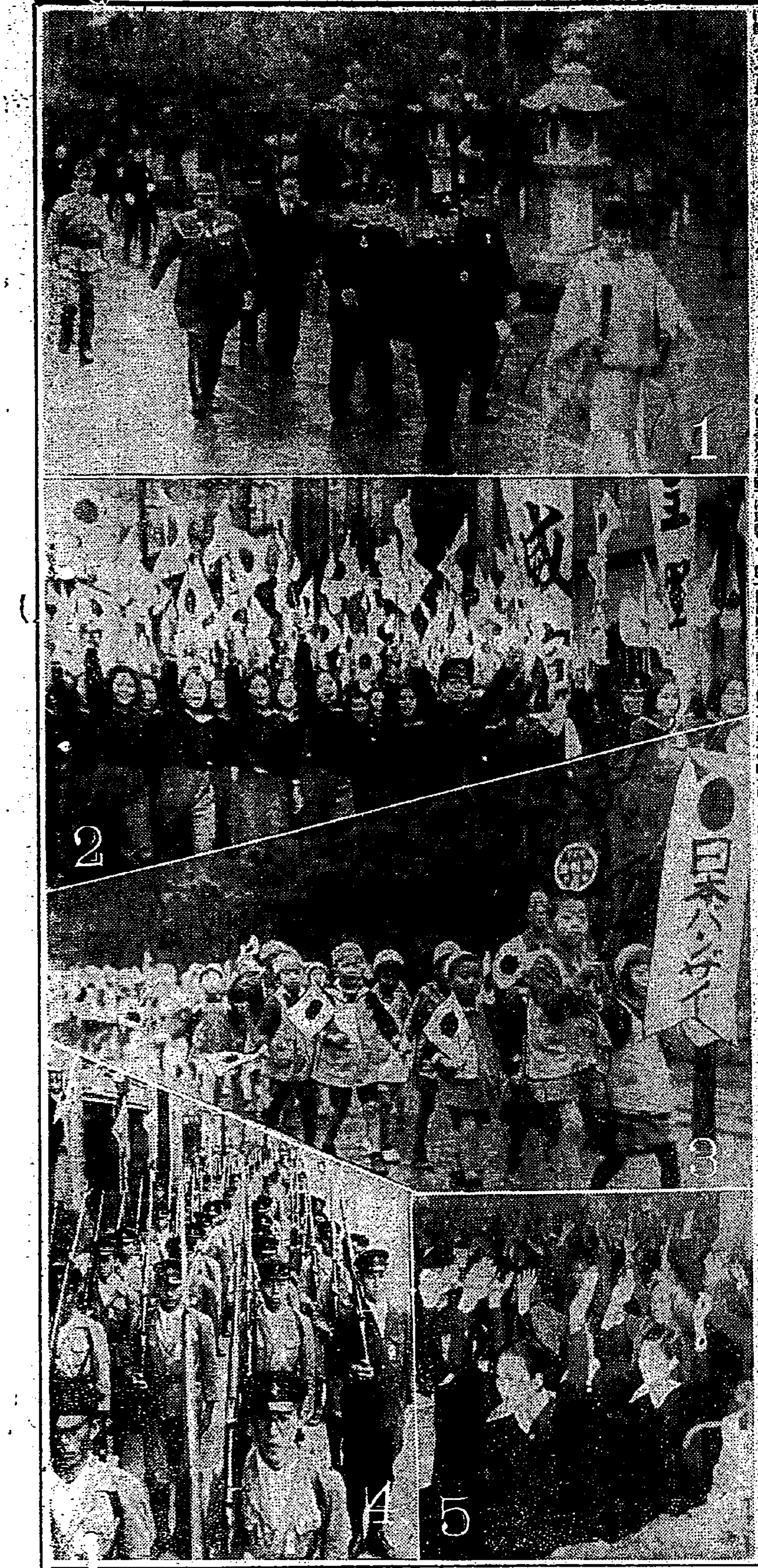
戰捷祝賀午餐會

總督官邸で簡素な賀宴

總督官邸に於ける新嘉坡陥落の祝賀會は十八日午後零時半より開催、

陸軍 側では軍司令官を始め和知參謀長、石田憲兵隊長、田中高級參謀、永野高級副官並に各部長等、海軍側より伊藤海軍武官、白水、福岡兩參謀、官邸側より石井長官代理以下府内各局部長、三輪州知事、臨時市長、官房各課長、安藤臺大總長、池内高等法院長、古山同檢察官長、又民間側より山本島民奉公會事務總長、久宗、増田副社長、河村臺日社長、和田臺銀副頭取、木村商工會議所副會頭、許丙、香久忠俊兩氏等の軍官民約四十名が

招待 を受け、先づ長谷川總督シンガポール陥落の祝杯を擧げ一同乾杯、之より時局柄立食の簡素な午餐を摂り乍ら一同感激の祝宴に心行く許り祝賀氣分に浸つて和氣藹々裡に同一時過ぎ終了した（寫眞は總督官邸の祝賀會）



慶祝に湧く島都

（1）長谷川總督を始め軍官民代表者の祈願參拜（2）女學生の旗行列（3）同幼稚園兒の群（4）堂々市内を壓す學徒の武裝行進（5）一般市民の萬歳奉唱

皇軍感謝の赤誠譜

軍司令部 たゆみなき獻金部隊

世紀の歴史いまつくられる大東亞そしてその花形のシンガポール陥落に因ち、けふ十八日戰捷第一次祝賀日—“兵隊さんよ、ありがたう”どよもす皇軍感謝の赤誠譜はきのふもけふもたゆみなき獻金部隊となつて軍司令部に殺到、係員を感激させる、十八日午前中に受けつけた獻金は國防獻金十件三百八十圓、恤兵金二十五件二千七百圓〆めて二千八十圓の多額に達した

四姉妹の獻金

臺北市昭和國民學校五年生蓮池マスさんと同三年生蓮池ヒロさんは姉さんのキミさん（臺南一女卒）寛子（家政女二年）とともについこの間から協同して貯金してゐた十一圓七十八錢を十八日の祝賀日に軍司令部へ獻納、又臺北市西門町三ノ五おでん屋“しげのや”辻喜代子さんは喫店を利してお客に貯金箱を持つて廻り、その累計七圓六十二錢を獻金、係員の感謝を買つた

大梵鐘、大砲獻納

臺北龍山寺では十八日午前管理人一同の名義を以て寺院備へ附の大鐘一箇（高さ四尺六寸、圓徑十一尺五寸）大砲一門（長さ六尺、口徑七寸七分）雲板破片七枚を獻納し係員を感激させた

留守見舞金を皇軍に

皇軍將兵慰問金 (24)

本社受付分

（敬稱略）

銃後の感謝感激は今迄尚部に達して第一大戰捷祝賀の諸行事がいとも盛大に行はれた十八日「ヒリッピン戰線の兵隊さん方に」と本社を訪つた慰問金部隊は文字通り長蛇の列をなして、殺到本公班世話役として有名な本町の森田虎之助さんが「一件が出征中で街の從榮會から留守見舞に頂いたものです」と金一封をそのまま持參した美談をはじめ、香奠返しに長男誕生の御祝に結婚披露を廃止して寄せた尊い感謝の眞心は數へ上げられぬ、大口は土木建築協會本部會員一同の一千圓、第三鐵業役員一同の七百九十圓、森永販賣の五百圓、上埤頭區會住民一同から四百三十圓等でこの日一日で五千圓を突破し累計二十六萬六千圓となつた

金一千圓 社團法人臺灣土木建築協會本部會員

金七百八十九圓十九錢 第三鐵業公司從業員一同

金五百圓 森永製品臺灣販賣株式會社

金二百圓 吉川榮次郎

金二百圓 江副與惣太

金百五十圓 森永製品販賣會社從業員一同

金四百三十圓八十錢 上埤頭區會住民代表小島正一

金二百圓 臺灣人參卸商組合

金百圓 住吉 行夫

金百圓 愛國婦人會臺北州支部分會員一同

金二百圓 臺灣運輸株式會社基隆支店員一同

金百圓 基隆 共田 正四

金百圓 基隆丸通運輸泉臺灣水合資會社代表共田正四

金百圓 基隆水産株式會社代表取締役共田正四

金百圓 基隆 周 阿金

金五百圓 千代田生命保險相互會社臺灣支部職員一同

金百圓 竹東 津村組一同

金二百圓 臺灣用達株式會社

金百圓 吉田 周一

金五十圓臺灣産業機具製造統制株式會社職員一同、金二十圓宮名氏、金十圓佐野忠雄、金二十圓臺灣商工銀行基隆支店員一同、金十五圓[illegible]、金六十八圓[illegible]保正水秀外保民一同、金五十圓[illegible]保正[illegible]保民一同、金十圓[illegible]、金五十圓[illegible]、金十圓[illegible]同代表王[illegible]、金五圓[illegible]、金十圓[illegible]、同キクエ、同[illegible]、金二十圓[illegible]氏、金三十圓平野文男

小計金五千二百八十八圓九十九錢

累計金二十六萬六千十七圓四十七錢也

落下傘貫く敵機銃彈

蘭印 カカス飛行場占領の蔭にこの鍛錬

【東京電話】〇〇基地にて十七日安達海軍報道班員發＝蘭印セレベスのカカス飛行場が一月十一日突如として皇軍に占領された敵陣線から隔たること數千粁、敵の眞只中のこの戰略占領はわが海軍落下傘部隊によつてなされたものである、記者の便乘した飛行機はカカス飛行場の上空を旋回してゐた、見事な編隊を組んだ輸送機が堂々と銀翼を張つて飛行場上空へ進入したと見るや落下傘部隊勇士が次々に降下して行つた、それは花園に咲いた花のやうに美しい瞬間であつた、落下傘は静かに大地へついた、そして白布の花輪を大きく芝生の上に閉した、今こそ地上では激烈な戰鬪が展開されてゐるのであらう、しかし激戰の後にはわが勇士は飛行場を確保して更にカカス市街の掃蕩を完了してゐつた、そして記者は海陸の我勇士等の誇る音樂に唯感歎するばかりであつた

がくんと體が吊り上げられて落下傘が開いた、そして初めて地上を見た、飛行場には一面にバリケードが築いてあつた、敵の機銃彈がとんできた、シュッシュッと音がして彈が落下傘を貫いて行くのが判つた、われわれは傘の紐をくりながらうまくバリケードの間に着陸したがこの時敵彈は雨のやうに身邊をかすめ戰友はばたばたとやられる、われわれは地にうつ伏してゐた、約二十米前方のトーチカ陣地が激しい

十字砲火を吐いて ゐるのだ、しゆつ、しゆつと敵の機銃彈が耳元をかすめて飛んだ、彈丸が土にささつて猛烈な土煙を立てた、われわれは武器の梱包を解きこれを身につけなければならぬ、ナイフで土を掘りきざみながら梱包へ向つてにじり寄つて行つた、敵彈を受けて斃れてゐた〇〇隊長が猛々と身を起しながら『彈丸が來なくなつたぞ』と絶叫した、だが彈丸は來なくなつたのではなかつた、耳をやられた隊長には彈丸の音が聞えなかつたのだ、『突つ込め』の號令と共に立上つた隊長の胸を敵彈は貫いた、壯烈な戰死であつた、この時勇猛な一隊が武器に辿りついてゐた、猛烈な銃撃戰は展開された、そして外の一隊が背面を迂回してトーチカ陣地に突撃を敢行した、かくして敵の防禦陣地はわが突撃の前に崩れ去つたのである、記者の胸には過ぐる日御用船の中に受けた深い感銘がまざまざと浮んでゐた、日本の本土を離れて〇〇基地へ向ふ途中記者は一御用船に同乘してゐた、その船中において次のやうな胸を打たれる光景に接したのである、そこには勇敢壯烈なる二千數百餘の一隊若人達の精悍な姿が十分に伸びて逞しい鍛錬が續けられてゐた、それは

過激な筋肉の律動を 伴ふ民族の舞踊であつた、又他のデッキでは柔道が行はれてゐた、それは世間に行はれてゐる柔道ではなくて『負けぬ氣』といふ形式の試合ひであつた、一人の兵隊に實に十人位も相手にしたであらうか、最早へとへとになつてゐた、もう斃れるかと思はれた、だが氣合だけは確かであつた、最後に猛烈の氣合と共に踏込んだ兵隊は見事に相手の胸を突き刺したのである、かくてその兵隊は始めて交代が許された、面を締め直さうとした時にちらと見えた兵隊の顏面は蒼白であつた、その鍛錬の厳しさは子獅子を谷底に突落すといふ親獅子の心にも似てゐた、また他の一隊は手旗信號の訓練をやつてゐた、ここにも他の鍛錬に劣らぬ猛烈な敢鬪精神が注込まれてゐるやうであつた、船が目的地に近づくまでこのやうな激しい鍛錬の二日が繰返されたのであつた、記者は思つた、戰爭の出來る御用船の中においてさへこの鍛錬である、かくてこそ斃れることを知らぬ皇軍の強さが生まれるのであらう、或日の夕べ記者は舷側で一緒に肩を並べてゐた兵隊に聞いた『君は何部隊ですか』兵隊はにつこり笑つて答へたのである『それに似た部隊ですがもう少しすごいです』と御用船が運んでゐるのが

海軍落下傘部隊で あつたことを知つたのはそれから暫らくたつてからであつた、それを知つた時記者は大きな驚きを禁ずることが出來なかつた、暫らくは口もきけない程の深い感銘に襲はれたのであつた、それから數日の後圖らずも記者はわが國最初の落下傘部隊に從軍して勇士等と同じ大空を飛び同じ蘭印の土を踏んだのであつた

勤報隊員初の殉職

能高越え道路開鑿作業中

【花蓮港電話】目下花蓮港廳下の能高越え道路開鑿に奉仕作業中の勤行報國青年隊員本籍臺北市新富町[illegible]朝雄君（二〇）は十四日午前十時頃能高見駐在所を距る一キロの地點において作業に從事中足を滑らして斷崖から轉落人事不省となつた、附近に居合せた隊員は同君を引揚げ花蓮港醫院で應急手當をほどこしたが、同日午後五時頃遂に殉職した、右は勤行報國青年隊最初の犧牲者であり、文教局から太田教官が急遽來花し十七日午後二時訓練所内において隊葬を執行する

恩師に胸像贈呈

新竹市 中堅青年の美擧

【新竹電話】初代新竹中學校校長として勤續すること十餘年、今は鄕里佐賀市にかへつて悠々自適の餘生を送られる大木俊九郎氏（七三）に對する新竹市民の

思慕 は時局の推移と共にいや増しに募り殊に氏の薫陶をうけた同校卒業生等の崇敬は極めて切實となつて市内在住同校卒業生有志相謀り恩師の徳を偲ぶ記念として胸像贈呈の實行にまでなつた師弟美談は當時本紙既報の通りであるが、其の後卒業生の一人で今は新進彫塑家の池田遊君（三〇）が刀を執つてこの程見事な石膏の半身像が出來上つたので黄錦京氏が代表となつて佐賀市に持參し去る五日無事恩師大木先生に贈呈を終つた旨の通知があつた、今は新竹の中堅となつて働くかつての教へ子からかくまで慕はれる

大木 先生の喜びも亦格別大きなものがあつたであらう、尚同氏は今なほ佐賀にあつても四時離さぬ袋とピンセットとを携へて一々廢品を拾ひ集めて教育者として終始變らぬ理想の實を示してゐる由で、古武士大木先生、教育の權化大木先生の訓へは今新竹市中堅はもとより知る人いづれの胸にも沸々として通ひ流れて皇國未曾有の難局に處する非常の覺悟はいやましに強くなるのである

きれいにかける
赤貝ペン
大阪 [illegible]

全國民、健康を贈る
胃腸 衛生
澱粉・蛋白・脂肪の消化吸收し完全に榮養化する
胃腸に誇る世界唯一の ビルツ劑
一ヶ月分 一圓五〇錢
ホシ ミクローゼ

ヨット鉛筆
精密 製圖 用 特撰 規格 芯
サツと斬れる日本刀
スツと書けるヨツト

弱い兒を丈夫に
姫産婦と
病人に元氣をつける
（全國藥店に有）一圓・三圓・六圓
ソマイ リキモン

工場の常備藥
やけど きづ しもやけ
ハリバ軟膏
ビタミンの外用藥で…くづれたり、ただれたりした惡り難いものほど良く効きます。肉芽と表皮の上りが早く…傷痕を殘さずに癒すのが特長です。
HALIVA
手頃・一圓

血液を淨化する
排毒力の強い
病毒と體毒に
ベルツ丸
梅毒 の治療に評判の高い、内服ベルツ丸は梅毒菌を撲滅し、血液や淋巴腺内の毒素を大小便と共に體外へ排泄する力強い驅黴劑であります。
本舗 鈴木日本製藥社
東京市日本橋區

必勝の信念
健康第一
齒力强化に…
ライオン齒磨

正しき月經促進新藥
エムサン
月經不順 月經異常 月經過少 無月經
内用・副作用なし

徳雄 藤木

東洋音樂學校

東京寫眞學校

脊髓病自療法
木本製藥所

皇師堂々昭南島壓す

敵國も率直に認む
皇軍赫々の大戰果
制海、制空權は不可分

燦たり緒戰の大戰果

開戰以來五十五日目の一月卅一日破竹の進擊をつづける皇軍は、遂にマレー半島の最南端ジョホール・バールに突入し英國東亞侵略の牙城シンガポール島を眼前にして[illegible]、すでに難攻不落を誇るこの要塞を呑むの勢ひをしめした、シンガポール攻略戰こそは東亞における米英の運命を決するものとして、全世界の注目するところだが、絶對優勢を持する皇軍の前に彼ら反樞軸軍の抗戰もはかないものであつた、シンガポール作戰に呼應する蘭印作戰ではどうかバリック・パペンの占領はマカッサル海峽を制壓し、ポンチアナクの陥落は

新たなる脅威 を蘭印に與へたばかりでなく、更にアンボンの失陥は敵の戰略に重大な打擊となつてゐる南支那海とその周邊の陸地を中心として東ビルマから南ニューギニア、さかのぼつて西北ハワイに亙る[illegible]の廣大な戰線に展開されつつある神速果敢な陸海空軍は敵をして戰意にいとまなき狀態に陥入れてゐる、敵の戰線は分裂し、兵力は分散し、[illegible]補給の途は危殆に瀕し、後退に後退をつぎつぎに強ひられ、この皇軍の作戰は內線作戰による突破、集中、殲滅の妙を遺憾なく發揮したものといへよう英國BBC放送局のラジオ評論家ロバート・ジョンソンは一月三十日にかう放送してゐる

日本は開戰以來わづか七週間にして多大の戰果を收めた、これはドイツが開戰以來二年有半かかつておさめた戰果よりもさらに大きいものである、シンガポールの不安とその防衛の困難とは、英國の指導者たちの頭痛の種だ、英軍は

日本軍の進擊 にたいし頑强かつ勇敢に奮闘してはゐるが所詮米比軍のバタアン半島防衛のごとく要塞の戰ひである

日本軍の今日までの戰果の偉大さは斯くの如く敵國人も率直に認めてゐるものであるが、そのよつてきたところが何にあるかといへば何人にも明かなやうに十二月八日開戰當日、およびそれにつづく數日間における我が軍の壓倒的な戰果にかかつてゐるのである、廣い戰面とその間に無數といつてもよいほど散在する大小の島々を要地とする南方作戰に制海權と制空權が絶對の要をもつてゐることはあらためていふまでもない、制海權とは要するに

交通路の確保 に外ならない、海上交通路の確保には敵の海上兵力を殲滅しなければならぬたとへ我に有力な海上兵力があつても、もし敵がなほそれに匹敵する兵力を保持してゐる場合、海上交通路はたえず敵の脅威にさらされ[illegible]を受けざるを得ない、味方の輸送は敵の有力な艦隊に常に牽制しかつ交通路をも守るといふ二重の任務に耐命しなければならないであらう、かくして敵艦隊（空軍をも含めて）を擊滅することは絶對の必要である

チャーチルの悲鳴

敵艦隊を擊滅するためには主力との決戰がなければならぬ、十二月八日前の反樞軸側の海上兵力の主力はもちろんアメリカの太平洋艦隊であり、プリンス・オブ・ウエールズとレパルスの二戰艦を擁してゐたイギリス東亞艦隊は直接にはシンガポール防衛強化を目ざして居り、臨時配置からいへばむしろ米太平洋艦隊に呼應して日本の主力を牽制する役割をもつてゐたといへよう、航空母艦もともなはず微弱な補助艦艇だけをつけて

この二戰艦を はるばる極東に派遣した英當局の意圖はその邊りであつたと推察される、チャーチルが先月二十七日の議會報告演說で「米國の艦隊がハワイに[illegible]してゐたといふ事實により日本はマレーを攻擊できないと考へられてゐたことを想起すべきである」とのべてゐるのは以上の敵艦隊の配置をいつてゐるのである、ところで海軍同士の決戰の機會といふものはあまりない、それが何時行はれるかといふことは豫想できないといつた方がよい、それが今日までの幾多の海戰史の證明するところである、反樞軸側の東亞戰局にたいする想定がかういふ事實の上に立つてゐたことは否定できないしかも我が軍の南方作戰の立場からいへば、決戰による敵主力の擊滅は絶對の必要事なのである、この艦隊を一擧に解決したのがかのハワイ大海戰であつた

十二月八日午前六時大本營陸海軍部發表＝帝國陸海軍は本八日未明西太平洋において米英軍と戰鬪狀態にいれり

この簡潔な言葉はしかし一瞬にしてわが

國民を極度の 緊張と感動のとりこととし、その眼に世界の歷史をまつたく新たにしてしまつたがちやうどその時わが海、空軍の勇士は必殺の決意もかたくハワイ眞珠灣內に[illegible]せるアメリカ太平洋艦隊の主力に襲ひかかつてゐたのであつた、不斷の猛訓練と周到な準備完全な機密保持によつてこの奇襲は驚異的な戰果を收め戰艦五隻、甲巡二隻、給油船一隻を擊沈、戰艦三隻、乙巡二隻、驅逐艦二隻を大破、戰艦一隻乙巡四隻を中破同時にハワイの基地にあつた敵航空兵力約四百六十機以上を擊墜破して米太平洋艦隊の主力はここに壞滅してしまつた、ついで十二月十日のマレー沖海戰に

英海軍の至寶 プリンス・オブ・ウエールズとレパルスの二戰艦が擊沈されるにおよんで完全に西太平洋の制海權は我がものに歸した、制海權と制空權とは不可分のものである、また陸上作戰にとつても航空權の獲得が絶對不可缺の要素といつてもよいものであることは歐洲大戰における獨軍の電擊進擊が何によつてもたらされたかといふことを考へれば明らかであらうし英本土上陸の困難が今なほ英國側が制海權を保持し英本土上空の制空權がドイツに歸してゐないことに原因してゐること、地中海作戰の膠着さが制海制空權が交戰國いづれの側にもまた確保されてゐないのによること、ソ聯の抵抗がその空軍の活躍に負ふこと少くないことなどによつても明らかであらう

逆に敵性群を包圍
重要據點次々に占領

制海制空權確保

大東亞戰爭緒戰における我が制海權はまたこの制空權獲得においても壓倒的であらねばならなかつた、いはゆるABCD對日包圍陣はその陸海軍の連繫、とくに歐洲における英國の危機以後顯著となつた[illegible]を補ふために、ヒリッピン、マレー、ビルマの基地に着々と空軍を増強し、またグワム、ウエーク等の對日進攻路の重要據點には小艦艇と空軍とがその防衛に當つてゐた、彼らの意圖してゐたところは、一面この空軍によつて日本南進の防壁にあつたらうが、それと同時に直接その他の攻擊部隊をしてあはよくば我[illegible]を考へてゐたであらうことは豫想に難くない、ハワイにおける[illegible]の壞滅と時をおなじくして、わが陸海の荒鷲はヒリッピンのイバ、クラークフイールド等の空軍基地を攻擊して百機以上の敵機を屠り

爆擊機を擊墜 破し、香港でも十二機を擊破、其他グアム、シンガポール、ダヴアオ等を強襲した、十二月八日タイ、佛印國境の皇軍はタイに平和進駐、また海上を護衛した有力部隊はマレー半島のシンゴラ、パタニ、コタバルの三要地に上陸、はやくも南方陸上作戰の重要據點を獲得したが我が空軍の活躍は開戰當日の戰果に引きつづいて第九日以後連日ヒリッピン、マレー、グアム、ウエーク等の敵空軍にたいする攻擊を行ひ、十二月までの戰果は、海軍が比島方面で一百二十五機擊破、マレー方面で十機擊破、ウエーク島で五機擊破、陸軍が比島、マレー、香港各方面で合計百二十九機擊破といふ大戰果をあげた、かくして西南太平洋における航空權は、その後も間斷なく、息もつかせずに續行された

空軍の攻擊 と相まつてまつたく我が手に歸するにいたつた、制海權と制空權とが我方のものとなつたことによつて、十二月八日を軸として、いはばそれまで兩々相對して睨み合ひの形にあつた東亞の局面は、たちどころに融通無碍の攻擊態勢と分裂した防禦とにその位置がかはつてしまつたのである、戰陣における以上の大戰果にもとづいて、着々と、東亞における米英勢力の驅逐、大東亞共榮圈確立の軍事的地歩に邁進しつつある我が南方作戰は、これを大づかみにして大體二段階にわけることができる、香港、マニラの陥落、グアム、ウエークの占領、マレー半島南部までの第一階段と、シンガポールの危機、蘭印作戰、ビルマ作戰開始等にはじまる第二段階である、この第二段階はシンガポールの陥落を繞いて現在なほ進行中のものでありまた

東亞における 戰局今後の展開を決定する意味をもつてゐる、第一期の作戰では米英の本據はシンガポールにあつた、これに配する前哨としては香港、マニラ、ボルネオがあつた、グアム、ウエーク等はアメリカのいはゆる對日中央進攻路の中軸要點として、ハワイとマニラを結んでゐたが、ハワイの後援を失つてはすでに孤立の危殆にさらされてゐた、グアム島には十二月十日我が軍が上陸、十一日アプラ港西部の要地を占領、翌十二日首都アガニアをおとして完全に占領し、ウエーク島にも十二月二十三日から二十四日にかけて我が軍は果敢な敵前上陸を行ひ、守備米軍の猛烈な抵抗を排擊してついにこれを降伏せしめた、この戰ひでは我方も驅逐艦二隻を失ひ、敵がいかに最前からここに防備に努め

重要視してゐ たかが窺はれるのである、この二島の喪失はマニラを完全に孤立させ、マニラ救援の望みをたたせるとともに逆に我が前哨が米本國に飛躍的に前進しハワイの米基地としての戰略的價値に、いちぢるしい影響をおよぼすこととなつた

輝やくマニラ香港攻略

ヒリッピンは米西戰爭以來、アメリカ唯一の植民地とし、東亞における據點として、アメリカの極東政策に大きな役割を果してきたが、軍事的にこれを保持することは到底不可能であるといふ見透しから、戰爭の場合には放棄するといふ說が一時行はれたこともあるが、英米蘭のABCD陣の結成とともに對日包圍の一翼として防備強化をととのへ、これを固守するといふ意圖にでてゐたのであつた、このヒリッピン、およびその首都マニラと相呼應し

かつ支那大陸 における英帝國最後の據點であり重慶援助の一策源地であつた香港は十二月八日我が南支軍の攻擊が開始以來わづか一日にしてたちまちその本防禦線を突破して九龍に突入、十三日香港總督ヤングが降城勸告を拒絶するや、十四日早朝より總攻擊が開始され、砲擊隊を集中して敵を威壓するとともにその軍事施設、艦船に大損害を與へ、十八日ふたたび降伏の勸告を發したが、これも敵の拒絶するところとなつた、かくして敵に打擊をあたへて占領することに決した我が軍は、十八日二度目の總攻擊を開始し同夜半敵前上陸を決行してこれに成功、以後益々戰果を擴大して二十日までにほとんど全島を占領、執拗に抵抗した英軍もつひに二十五日降伏を申し出て二十六日午後六時

我が軍の完全 占領となつた、比島攻略は十二月十日のルソン島北部アパリおよびヴイガン附近上陸、および同島南部レガスピー上陸によつて開始された、かくして空軍の前進航空基地を獲得した我が軍は、その臨海地域の陸岸に從軍するとともに、連日ニコラスフイールド、デルカルメン、カバナツアン、バギオ、セブ、イバ等を爆擊、敵空軍を殆んど全滅して比島上空の制空權を掌握、ついで廿二日、米比軍が日本軍の上陸を豫期して最前から防備をおさおさ怠らなかつたリンガエン灣の敵前上陸に成功、さらに廿四日にはマニラ東南のラモン灣に上陸、南北相呼應していよいよ本格的なマニラ攻略にはいつた、リンガエン灣上陸部隊はヴイガンから南下した部隊とあはせて、上陸地點附近にあつた敵

三箇師の抵抗 をしりぞけ、アラヤット山の陣地を突破して、中央ルソン平地を進擊、マニラにいたる二百キロを上陸以來十一日で踏破、またラモン灣上陸部隊はマニラまで約百キロ足らずではあるが峻嶮重疊たる山岳地帶を行軍、一月二日早朝南下部隊とマニラ市外郊で握手し、同日午後マニラ市を完全に占領した、米比軍主力は戰前の計畫にしたがつてマニラを放棄しコレヒドール要塞およびバタアン半島の要害に立てこもつて今なほ我が軍に抵抗中であるが、その執拗なる抗戰の意圖はとにかく、運命はすでにみえてゐる、マニラの陥落によつて比島作戰の主目標は達せられ、香港占領とあはせて今また英の東亞最大據點シンガポールの陥落を見、米英の三重要前哨は我が手に歸せられた

米、蘭印、濠の連絡
寸斷の危機に瀕す

マレー作戰の電擊ぶり

マレー作戰においても航空艦の威力は決定的要素をもつてゐた、我が海、空軍は十二月十日我が上陸作戰の妨害に出動して來た英東亞艦隊の主力二戰艦を擊沈して南支那海の制海權を安固ならしめたが、このこと自體緒戰劈頭

敵空軍を慴伏 せしめたこともあづかつて力があつた、すなはち八日のマレー半島敵前上陸は我が空軍の基地を前進させ、果敢な遊擊部隊と相まつて、以後アロースター、スンガリパタニ、クアラ・ルムプール、タンジョン・マリム、クアンタン、およびシンガポール島の英軍基地にあつた敵機は間斷なき攻擊によつてその大半を擊滅されてしまつたのである、マレーの陸上戰は開戰當初十日間の戰況、すなはちシンゴラに上陸した主力が、敵の防備を誇つたヂットラ・ラインをたちまちに突破し、十九日ペナン島を占領するに至つた壓倒的優勢にすでにその運命は決したかに見えたのであるが東亞戰局全般にたいする意義からいへば、一月十四日西岸部隊主力がゲマスに達し、シンガポール防衛の前線たるパウナル・ラインにとりつくまでと、それ以後とにわけることができる、マレー作戰は終始

正面からする 徹底的な攻擊と、迂回、海上機動による包圍とが緊密に綜合して敵軍に立直りのいとまを與へず、ひた押しに押していつたのであるが、チットラ（十二月十二日）、イポー（十二月廿八日）トロラク（一月四日）、クアラ・ルムプール（同十一日）等諸要地の突破占領戰を通じてマレー前線敵軍を殲滅し、怒濤の如くシンガポール防衛線に押し寄せた、英東亞艦隊の燃料補給地の一つであつた英領ボルネオも十二月二十五日クチン、同三十一日ブルネイを占領した、マニラ香港の陥落、シンガポールの危機で戰局は第二段階にうつつて行つたそれまで米英反樞軸軍の策源地であつたシンガポールはその價値を失つて、一つの要塞として彼らの前哨たる位置に轉落してしまつた西南太平洋反樞軸軍司令部はウエーヴェルを司令官としてジャヴアのスラバヤにおかれ（一月十三日）ここが新たなる

根據地となり ビルマのモールメン、タヴオイからシンガポールを經、蘭領ボルネオ、セレベスの諸基地、ニューギニアのアンボン、ニューギニアのラバウル等を前哨に配し、濠洲のポート・ダーウインを背後に控へた新しい陣形によつて抗戰が繼續されることになつたのである、すでに十二月二十日皇軍はヒリッピン、ミンダナオ島ダヴアオに上陸してゐたがつづいて廿五日ミンダナオ西南のホロ島に上陸した、これは比島作戰の一部であるばかりでなく、それ自身新しい作戰への示唆を含むものであつたが、それはクアラ・ルムプール陥落と日を同じくして開始された蘭印作戰となつて現はれた、蘭印作戰は一擧に敵の本據を目ざす新しい作戰であると同時にまたシンガポール攻略戰の一面であるのはいふまでもない、この兩者はともに

相補ひ相助け る關係にある、マレーにおいては一月二十日セガマットの陥落で同十六日のゲマス占領にはじまるジョホール第一線陣地戰はをはり、つづいてアエルヒタム、クルアンの第二線は同二十六日突破、三十日にはジョホール最後の抵抗陣地クライもあへなく消えて三十一日ジョホール・バル突入となつたことはいまだ記憶に生々しい、ジョホール州における戰鬪にはいつてからは、英軍もいままで保持増強してきた空軍を總動員し、新鋭の濠洲機械化部隊および本國軍をくりだして必死の防戰につくしたが、壓倒的な我が攻勢には狼狽いかんともなしがたかつたのである

東亞の覇權は我が手に

蘭印作戰は一月十一日のタラカン島およびセレベス島ミナハサ地區敵前上陸にはじまつた、その前から行はれてゐた蘭印各基地にたいする空襲はそれと同時にますます熾烈化し敵の擊滅を封じ、いつたが、一月二十五日我が大輸送船隊はマカッサル海峽に堂々進入し敵の海、空軍全力をあげての

抵抗を排除し てバリックパパン上陸に成功、同海峽を挾擊する重要據點を獲得して直接敵の戰略ジャヴアに對する破口をつくつた、また蘭領西ボルネオに作戰した部隊は二十九日大膽な海上援護によつてポンチアナックを占領し、スマトラ、ジャヴアに迫る情勢のみでなく、シンガポールの孤立をいよいよ深めたものとした、三十一日のアンボン占領は二十六日のセレベス島ケンダリー確保とともにバンダ海を我が制空權の直接掩護下におき濠洲と蘭印との連絡は危殆に瀕することとなつたが、それはすでに我が空軍の濠洲チモール攻擊によつて漸一歩現實化してゐるのである、一月二十三日のニューブリテン島ラバウル占領およびニューアイルランド島カビエング上陸は、濠洲と米國からの

補給路にくさ びを打ちこんだ恰好になり、敵の連絡線はベンガル灣米軍、バンダ海、濠洲東北において今や寸斷の危機にさらされてゐる、ビルマ戰線は我が軍の空襲をのぞいては當初活潑な動きがみられなかつたが、重慶、インドからの増援、英本國、西亞からの空軍派遣によつて防備強化に努め、しばしばタイ領を犯し、あるひはバンコックを空襲する等目に餘る行動があつた、一月十六日日本軍はタイ・ビルマ國境をこえて進擊を開始し、同廿五日つひにタイの軍事要衝となつてここにビルマ作戰も本格化してきた、すでに英軍は前線の最大據點モールメンを失ひ（一月三十一日）ラングーンを脅かされてゐる、第二期においては注意すべきことの一つは敵軍が必死になつて防禦に努めるだらうといふことだ、それは敵の戰線がだんだん縮小してゆくといふことにより、またやうやく增援の

再編成を辛うじて幾分 かけなし得た敵軍の抵抗力増大にもよるであらう、また我が軍の補給線が長くなるといふことはけたへ完全な制海、制空權の下においても、まつたくの抵抗なしにすむといふことは戰爭の常道として考へられないからである、マーシャル群島の攻擊、ジョホールにおける濠洲のごときは敵が必死の反擊を企圖してゐることを證するといへるしかし絕對的な優勢を持し、壓倒的な勢ひで、各所に敵の連絡をたし、南北に所斷されてゆく皇軍の絕對無比な威力の前に遅からず東亞における覇權が決定的に我が手に歸するであらうとは疑をまたないところである（大本營[illegible]）

開戰から陥落まで
戰線一千百三十粁
陸軍の戰果を顧る

【東京發同盟】開戰以來帝國陸軍部隊は帝國海軍の緊密なる協同作戰により果敢なる上陸作戰を遂行し卓越なる突破力と至强なる機動力とを遺憾なく發揮して頑强なる敵を驅逐殲滅し二月十五日敵が東亞に百二十年の長きに亙つて權勢を誇つたシンガポール大要塞を降したのである、十二月八日マレー半島東岸の一角に卓絶なる上陸作戰に成功して以來南方特有のあらゆる地形と抵抗を克服し七十日にして實に一千百三十粁を突破、その緒戰においてチットラ・コタバルの陣地を殲滅して一躍大集團を或ひは殲滅、或ひは潰走せしめた幾多の戰果を收め終始精神的優位を保ちつつ果敢なる追擊を續行し、クアンタン、スリム、エンダウなど戰略上の要點を衝くに先だつては海上よりする機動の妙を發揮し、且つ諸兵協同戰鬪の精華と優秀なる戰鬪技能をもつて敵空軍を壓倒殲滅して終始[illegible]軍に協同してその果敢なる攻擊を容易ならしめ、かくて一月三十一日ジョホールバールを占領して敵をここに半島全域から一掃し去り、シンガポール島を指呼の間に望むに至つた、爾來十日間[illegible]なる攻擊準備の後、二月八日以來シンガポール水道を强行渡過し果敢なる白兵戰鬪の後敵前線の一部の敵陣地を突破し十日夕刻パンヂャン高地を奪取した、十一日紀元節の佳辰早くも同島最後の要衝ブキテマの敵陣を强襲これを占領、八時シンガポール市の一角に突入した、一方陸橋附近に上陸した部隊は陸橋を確保すると共に一擧にマンダイ山を略取し後續部隊の水道渡過を容易ならしめたが、十五日午後二時半わが晝夜の別なき猛攻に流石の敵軍も遂にわが軍に降伏するに至り、世紀の偉業シンガポール攻略は、大御稜威の下必勝の信念を堅持し勇猛邁進せるわが將兵に依りここに完遂されたのである

一、十二月八日以來帝國陸軍部隊のジョホール、バール攻略までに獲得せる綜合戰果中主なるものは左の通りである

（一）遺棄死體　五、〇〇〇　（二）俘虜　七、八〇〇

（三）擊墜破飛行機　四五四機　（四）擊沈破船舶　五五隻

（五）鹵獲品、火砲三三〇門、重輕機關銃五五〇挺、銃器四〇〇〇挺、戰車（裝甲車を含む）二五〇輛、自動車三、六〇〇輛、鐵道車輛八三二輛

マレー戰線戰鬪日記

一、作戰經過

十二月八日　帝國陸軍部隊は帝國海軍部隊の適切なる協同の下にコタバル、シンゴラ、パタニーなどの上陸作戰に成功す、陸軍航空部隊は上陸作戰に緊密に協力して北部マレーにおいて擊破四十八機の戰果を擧ぐ

九日　コタバル上陸部隊は約五千の敵を猛攻、これを潰走せしめコタバル市を占領す

十日　シンゴラ上陸部隊タイ、マレー國境を通過南進す、陸軍航空部隊はピナン、スンゲイパタニーなどの飛行場を攻擊し敵十一機を擊墜、十九機を擊破す

十二日　シンゴラ上陸部隊チットラ陣地を突破し印度兵機械化一個師を潰滅せしめ鹵獲品の主なもの左のごとし

戰車二〇輛、火砲一六門、自動貨車六〇輛

十三日　シンゴラ上陸部隊アロールスターを占領す

十五日　陸軍航空部隊は本日までに擊墜二四機、擊破一八機、鹵獲二機、計一四四機の戰果を收む

十八日　東海岸部隊（コタバル上陸部隊）トレンガヌを占領す

十九日　右部隊の一部はクアラ[illegible]インを占領す、西部マレー方面部隊（シンゴラ上陸部隊）ピナン島を占領す

二十二日　西部マレー方面部隊は[illegible]しつつ退却せる敵を急追し、[illegible]

[illegible]

二十三日　西部マレー方面部隊ペラ州の首都タイピンを占領す

二十六日　[illegible]を遂行す

三十一日　東海岸部隊パロックマキンの敵を擊破し、パハン州の要衝クアンタンを攻略す、二十三日トレンガヌ出發以來九日にして二百粁を突破す、西部マレー方面部隊ははじめて海上部隊をルムトに行動せしむ

一月一日　西部マレー方面部隊カンパル（ペラ河）の陣地に對し攻擊を開始す

一日　右部隊はカンパルを奪取引續き[illegible]

二日　前夜來ペラ河を渡河せる部隊[illegible]

[illegible]

七日　中央マレー方面部隊（シンゴラ上陸部隊）トロラク附近の敵を[illegible]、スリム、[illegible]遺棄死體三百、俘虜約千五百の戰果を擧ぐ、陸軍航空部隊は地上作戰に直接協力して敵陣を攻擊し戰車、自動車群を爆碎す

九日　西海岸部隊セランゴールを占領し、その一部はクランにも海上機動す、陸軍航空部隊は第十次、第十一次シンガポール夜間空襲を敢行しセレター飛行場を爆碎すると共に地上作戰に協力し退却中の敵機械化部隊を攻擊す

十日　中央方面部隊は州首府クアラルンプールに突入しこれを占領す、陸軍航空部隊はマラッカ海峽に敵艦船を攻擊し潜水艦二隻、貨物船一隻を大破せしめると共に中央方面部隊の戰鬪に協力し敵の退路を遮斷す

十二日　陸軍航空部隊はシンガポール航空擊滅戰を開始し、バッファロー、ブレンハイムなど十機を擊破す

十三日　西海岸部隊セパンに達しその海上機動部隊はポートディクソン（マラッカ西北方六十粁）附近に上陸主力に策應す

十五日　西海岸部隊主力マラッカを攻略す、陸軍航空部隊シンガポールにおいて十五機を擊破す

十六日　中央方面部隊ゲマス附近の敵を擊破す西海岸部隊の一部は[illegible]の退路を斷つ目的を以てヨンペンに急進し、海上機動部隊は、バトパハ（河口）バンダル、ベンガラムに上陸す

十九日　陸軍航空部隊はバトパハ上空において陸軍機マーチン三機、バッファロー十五機を擊墜す

二十日　東海岸部隊エンダウを占領しメルシンに向ひ追擊を續行す、中央方面部隊セガマを占領す、西海岸部隊ムアル河を强行渡河しバクリ及びパリットスロンにおいて八千二百の敵と交戰これを捕捉殲滅し遺棄死體千八百、俘虜千百の戰果を擧ぐ

二十六日　東海岸部隊メルシンに進入す、中央方面部隊約四千の敵を擊破しレンガム、シンパンレンガラの線に達す、西海岸部隊バトパハを占領し更にバトパハ、レンギツト間に敗敵を包圍し、これに殲滅的打擊を與ふ陸軍航空部隊はエンダウ上空に於てわが輸送船團を攻擊せんとする敵大部隊を邀擊しロッキードヘドソン、ホーカーハリケーンなど二十機を擊墜す

二十九日　東海岸部隊ジエマランに達す、中央方面部隊はセテナワク及びアエルベンバンに達し當面の敵を攻擊す、西海岸部隊ポンチヤンケチル附近に達す

三十日　中央方面部隊フライ河に達し敵陣地を攻擊す、西海岸部隊プク山（ジョホール貯水池南側）の敵陣地に對し攻擊を準備す

三十一日　夕刻中央方面、西海岸部隊共にジョホール・バール北方地區に進出す、陸軍航空部隊は爆擊機隊を以て敵殘存機隊を攻擊しハリケーン五機を擊破す

二月一日　ジョホール・バールを完全に占領しシンガポール攻擊を準備す、航空部隊は五十六次シンガポール攻擊を敢行軍港及び附屬設備に火災を生ぜしむ

四日　陸軍航空部隊は地上戰鬪に協力すると共にシンガポール南方海上に敵艦船を求め攻擊二隻を炎上せしむ

五日　陸軍航空部隊はシンガポール附近海上に於て一萬噸級一隻を擊沈し六千噸級を炎上、三千噸級三隻に大損害を與ふ

七日　陸上部隊一部を以てウビン島に奇襲上陸を敢行しこれを占領す

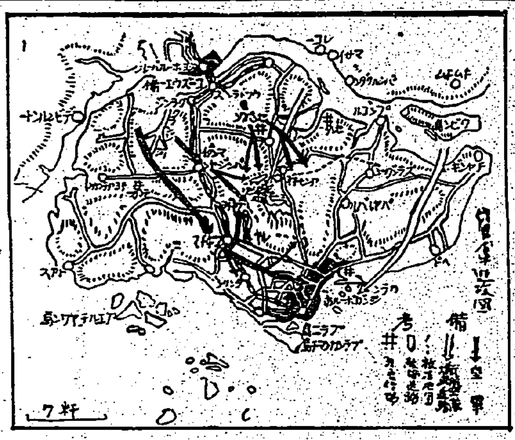
九日　零時二十分帝國陸軍部隊はジョホール水道渡過に成功す、同日テンガー飛行場を占領す、別に大部隊を以て陸橋附近に上陸せしめ該陸橋を確保す

十日　[illegible]パンヂヤン高地を奪取す

十一日　早朝ブキテマに迫る敵を擊破しこれを占領し八時[illegible]部隊を以てシンガポール市內の一角に突入せしむ

十五日　シンガポール英軍全部無條件降伏

（凸版は昭南島の略圖）



昭南島、マレー方面
海軍各部隊の戰果

【東京發同盟】帝國海軍の戰果、日本本土を距たること遙か二千八百浬のマレー半島はシンガポール島要塞の陥落によつて決定的に一段落を告げたが、この間常に陸軍部隊と緊密な協力を保ちつつあつた帝國海軍は緒戰における英東洋艦隊主力プリンス・オブ・ウエールズ及びレパルス兩艦の擊沈を始め十次に亙るシンガポール大空襲、敵增援船團の擊滅等によつて該海域を完全に制壓をして全く敵の增援の途を絶つ半面わが軍は適時適所に上陸作戰を展開し得るといふ絶對有利な狀況下に作戰を陸上部隊をして後顧の憂ひなく活躍せしめた、開戰以來シンガポール陥落まで帝國海軍の同方面における戰果は次の通りである

シンガポール方面　昨年十二月八日帝國陸海軍は緊密なる協同の下にマレー方面の奇襲上陸作戰に成功、海軍航空部隊はシンガポール、テンガー、セレター、[illegible]を夜間爆擊す

九日　海軍航空部隊はクアンタン[illegible]を攻擊、[illegible]を擊破し、又マレー東方海面において[illegible]を大破す

十日　海軍航空部隊は英國東洋艦隊主力プリンス・オブ・ウエールズ及びレパルスの戰艦二隻及び大型驅逐艦一隻を擊沈、英國東洋艦隊主力を[illegible]、マレー方面の制海權はわが掌中に歸す

二十九、三十日　海軍航空部隊はシンガポール[illegible]ラン兩飛行場を爆擊す

一月一日　海軍航空部隊はシンガポール、テンガー、センバワン[illegible]を爆擊す

二、三日　シンガポールを大爆擊す

十六、七日　海軍航空部隊はシンガポール[illegible]

十八、二十　[illegible]

[illegible]

二十日　海軍航空部隊はシンガポール[illegible]を爆擊、[illegible]

二十一日　シンガポールを大爆擊し、軍事施設、政府中樞機關を炎上す

二十二日　シンガポール[illegible]を炎上擊沈破し更に[illegible]

二十?日　シンガポールを大爆擊し、特[illegible]一隻を爆沈す

二十七日　帝國驅逐艦はマレー東岸エンダウ沖にて英驅逐艦サネットを擊沈その乘員若干を捕虜としヴアンパイヤーを放定せしむ、この日海軍航空部隊はシンガポールを攻擊、戰鬪機五機を擊破し油槽に損害を與へ商船一隻を擊破

二十八日　海軍航空部隊はスマトラ島パダン港等の[illegible]を擊沈し商船十一隻を[illegible]

二十九日　海軍航空部隊はシンガポールを攻擊しセンター[illegible]

三十日　海軍航空部隊はスマトラ島東岸のパンカ海峽方面の敵船を攻擊し大型商船三隻を大破沈没又は航行不能ならしむ

二月三日　海軍航空部隊はシンガポール南方海面において一萬噸級一隻を擊沈す

二月十、十一、十二、十三、十四日　シンガポール方面帝國艦船[illegible]並に輸送船團を[illegible]及びバンカ海峽附近に[illegible]三十二隻を擊沈破又は捕獲す、帝國海軍部隊は十四日未明シンガポール、セレター軍港に進入し同日正午これを占領す

シンガポール方面の綜合戰果

一、艦艇（イ）擊沈、戰艦二、[illegible]

一、特設[illegible]

（ロ）擊破、[illegible]

二、船舶（イ）擊沈一五、（ロ）擊破一七

三、飛行機（イ）[illegible]（ロ）[illegible]

[illegible]

祈皇軍將兵武運長久　祝シンガポール陥落　この感激を增產へ

臺北市京町三ノ七　三興株式會社臺北出張所　電話二一一七番
臺北市太平町二ノ八一　又一株式會社臺北出張所　電話三四七三番
臺北市太平町一ノ八七　株式會社瀧兵商店臺北出張所　電話四二六四番
臺北市京町三ノ三　株式會社田村駒商店臺北出張所　電話五四三三番
臺北市太平町二丁目[illegible]　株式會社瀧定商店臺北出張所　電話二〇一・七一五九番
臺北市本町三ノ七　株式會社伊藤萬商店臺北出張所　電話五九六四番
臺北市太平町二ノ八　山叶商事株式會社臺北出張所　電話五一〇二番
臺北市本町四ノ一　株式會社服部商店臺北出張所　電話六五八七番
臺北市本町三丁目三五番地　株式會社山口商店臺北出張所　電話三三九四番
臺北市本町三丁目一番地　株式會社市田商店臺北出張所　電話六八九九番
臺北市本町一丁目十七番地　織物卸商　山本淺商店　大阪店　大阪市東區南本町四丁目五八番地
臺北市西門町三丁目十九番地　西川甚五郎商店臺北出張所　電話五五六九番
臺北市新起町二ノ一七番地　株式會社荒川金次郎臺北支店　電話三〇五一番
臺北市京町一丁目二番地　町田商會臺北支店　電話四一四五番
臺北市京町三丁目　奧野常太郎商店　電話[illegible]
臺北市太平町三丁目　株式會社菊元商行
臺北市太平町三丁目　菊元商行卸部
臺北市榮町三丁目　菊元百貨店
臺北市太平町三丁目　菊元販賣店
高雄市堀江町三丁目　菊元高雄販賣店
臺北市太平町二ノ六　洋傘專門　日進洋傘店　電話二四六六番
臺北市太平町一ノ三　吳服專門　丸菱商店　電話八五九五番
臺北市本町一ノ二八　織物卸商　日進商會　電話二三四四・四三五一番
臺北市太平町三　吳服專門　ヒシヤ服地店　電話[illegible]
臺北市京町一ノ三　日進マーケット　電話三一〇八番

臺北市太平町三丁目　株式會社松井商行　電話四七八四番　松井商行入船町販賣店　松井商行東門市場仲內賣店
臺北市太平町二ノ一〇五　日東殖產株式會社臺北出張所　電話一二四八番
日本鑛業金瓜石事務所
中[illegible]商事株式會社
日本水產株式會社臺灣營業所
臺灣電化株式會社
臺灣船渠株式會社
臺灣水產販賣株式會社
東部水產株式會社
內外運輸株式會社
基隆合同運送株式會社
日產汽船株式會社基隆出張所
臺灣造船資材株式會社
臺陽鑛業株式會社
基隆水產株式會社
丸越鑛泉製氷合資會社
基隆ラムネ統制組合
金崇德商店
臺灣產業株式會社
內地土產一式　東陽物產商會
泰記汽船株式會社
臺陽汽船商事株式會社
株式會社林兼商店臺灣支店
吾妻　中根やま
中央市場株式會社

最後のとゞめ刺すまで

無數の新戰術新記録

戰史に燦　僅々二月　馬來作戰大業完成

【〇〇基地十五日發同盟】シンガポール陥落によつて大東亞戰局もこゝに大きな一段落を劃するに至つた、作戰開始以來七十日の全作戰を回顧して見るとそこには驚くべき天佑と言語に絶する將兵の勞苦が限りなく連なつてゐる、今次作戰の最大特徴は作戰區域が極めて廣大な上に各地の作戰が一齊に開始された點にありこのため氣象、地形、敵軍の素質、裝備、防備施設等は多種多樣、しかもわが軍は周到なる研究と支那事變五ケ年の體驗による旅際無雙の作戰をもつてすべてを克服し以つて無數の新戰術、新記録を世界戰史上に殘しつゝ世界の何人をも思ひ及ばなかつたわづか二ケ月餘りの短時日をもつて大業を完成したのである

一、一齊渡洋上陸作戰

開戰二週日をいでずして我が軍は比島マレー各地に大部隊の一齊上陸を完了したが〇〇隻に上る艦船が敵航空部隊の妨害を排除する大洋を押し渡り各地一齊に敵前上陸を敢行したことはいかなる戰史にもその例を見ない、しかも各敵前上陸において些かの損害はもとよりあつたにしても作戰として上陸不成功に終つたものはなかつたことは皇軍の上陸作戰がいよいよ獨特のものとなつたことを示すものである、しかしながらこの作戰の蔭には西南太平洋各地の特異な氣象と複雜極まる海岸線、陸上地形等に對する極めて周密な研究が秘められてゐたのであつてその現はるゝや一見無謀に近い數千粁の渡洋上陸敢行となつた、今後の戰史においてはこの經驗の有無が上陸作戰を左右する物差となることであらう

一、地形

マレー半島におけるジャングル地帶特有の泥濘地形は既に屡報紹介されてゐるがマレー西岸においては部隊の進み得る地形は海岸附近を走るわづか一本の縱貫道路以外にはなく我が軍は敵防禦火器が時[illegible]陣を張る眞只中を闘時の突込み戰法で突破するより外はなかつた、又東海岸は殆ど道路不完全のため一部隊は殆ど人跡未踏のジャングルを數十粁突破して途方もない箇所から敵の側背をついた等、將來の兵學において「自然の障害」の價値評價を變化せずばやまないものであらう

一、敵の裝備、素質、防備

英本國兵に比較しても決して劣るものでなく防禦施設においてはマレー半島のヂットラ線の例を始め何れも驚く本格的でかつ堅固極まるものであつた、只敵はいかんせん雜多な人種と民族の集合のため統帥作戰が混亂しわが方はこゝにその弱點を衝いて成功を收めた

一、補給、通信、衞生

基地より數百粁も數千粁も離れた前線への補給は最初から「糧を敵地に求む」の策にいで、しかも完全に成功した最も危惧した飲料水もスコールに惠まれ熱帶地と云へば想像され易い疫病の作戰の如き困難はなかつたジャングル地帶は困難はあつたが皇軍はよく克服しまた熱帶特有の怪現象として夜半二時間から日の出迄は無電の送受は極めて困難となるが、わが通信部隊の永年の研究はよくこれを克服して陸地戰作戰にも拘らず作戰連絡は極めて順調、こゝにもまた世界通信技術界に誇るべき技能を發揮した、最も苦心したのは作戰進捗と共に第三國、または敵地に次々と前進基地を求めて進むことであつた、時にはまた熱帶地特有の惡疫、風土病はわが軍が作戰開始前より最も警戒し衞生隊に萬全の準備を整へたものであつたが、蓋を開けて見ると意外に罹病者少くマラリア、コレラその他傳染病の發生は殆ど絶無状態で、脚氣その他普通病患者も極めて少いので却つて氣ぬけした位であつた、死傷者を加へて作戰前豫想した損害の一部にもたらぬといふ結果はどこから出たか、一つは將兵の旺盛たる士氣精神の緊張によるものといはねばならぬ

一、航空作戰

緒戰の成果に次いで航空部隊が自[illegible]、不時着陸場で行動半徑外の敵地區へ飛び出し友軍の占領が終るか終らぬうちに敵飛行場へ着陸するといふ、離れ業を演じたこともある、しかもこれら飛行場はいづれも極めて狹少、地上部隊と踵を接して進む飛行場設營隊の勞苦も並々ならぬものであつた、また各上陸作戰において航空部隊は陸上基地からその掩護に向つたことも多いがこのやうな例も戰史上未曾有のものである

日本牽制の大道具

"不落城"が一枚看板

世紀の謎・新嘉坡要塞

大東亞戰のあの日——大東亞戰第一日の十二月八日、疾風迅雷マレー半島のシンゴラ、パタニ、コタバルに敵前上陸を敢行した皇軍の精鋭は密林一路、ジャングル地帶を怒濤の如く敵を蹴散らして南下僅七週間にして七百キロを突破、めざす老英帝國東亞侵略の最大據點シンガポールを僅一週間で攻略した、一外國軍事專門家は日本軍は四週間乃至八週間にしてシンガポールを攻略するであらうと豫言したが、英帝國が十五年の歳月と千五百萬ポンドの巨費を投じて完成した金城鐵壁の作戰の巧妙と勇敢な皇軍の前に如何なる作戰を以て、何程の時日を以て屈伏せしめられるであらうかと地球の全神經は五七〇平方キロ——わが淡路島と略同一の面積たる一小島シンガポールに集中されてゐたのだ、世紀の謎——シンガポール大要塞攻略の謎はわが無敵皇軍によつて解かれた

一九三八年二月十四日——それは昭和十四年、わが日本が支那事變第三年を戰つてゐる眞只中のことだ、この日、イギリスは特にアメリカ巡洋艦三隻を招待して大鳴物入りで東亞侵略の大據點シンガポール要塞の竣成式を擧げたのだが注目すべきはその直前一週間に亙つて陸海空軍の立體大攻防演習を擧行してシンガポール要塞の

金城鐵壁であることを世界に誇示したことだ、この大攻防演習には、重爆各種三十機（英東洋艦隊及シンガポール艦隊）の外に七千乃至八千の軍隊、潜航艇七隻、空中水雷爆擊機、驅逐艦、航空母艦等數百機が參加したが、特に世界の注目を惹いたのは油壺要塞の十八インチ巨砲の演習だつた、この巨砲は長さ六十呎、一發三千三百ポンドの巨彈を發射し、世界最大の超弩級艦の裝甲の防禦を粉碎するに足る砲力を持つてゐる、シンガポール要塞にこの巨砲が幾門あるかは軍機の秘密とされてゐるが、この中三門は世界大戰の直後、フキッシャー提督が戰艦「フェリヤス」號に搭載して試驗射擊を行つた際自身危ふく粉碎する程度の震動を受けたため、フェリヤス號は戰艦から航空母艦に轉換されたといふ歴史的なもので彈距離は二千マイル强といはれてゐるものだ、演習作戰は全然防禦的なものであつたが、重大問題は左の諸點であつた

1、シンガポール攻略に際るイギリスの艦隊力は果して太平洋よりインド洋、紅海に向つて侵入せんとする敵の艦隊を防止し得るか

2、敵の陸海空軍は果してシンガポールを占領し得るか

3、シンガポールは果して海上及空の防備に耐へ得るか

4、ジョホール方面の背後から大軍を動かしてシンガポールを攻略することを絶對に不可能ならしむるを得るか

5、シンガポールを根據とする艦隊は東印度に位するジャバ諸島の敵の侵入を防止し得るか

6、オーストラリヤ侵入の道を

演習は以上の諸點に回答を與へるにあつたが、ロンドンは演習終了後「シンガポールは難攻不落であり、世界最強の軍港である」と豫定發表した、その證據として「敵陸一日目に敵軍の前衞上陸部隊艦隊が沿岸の陸上飛行隊によつて撃退された」攻擊軍は「航空母艦イーグル號は早朝に偵察飛行隊に依つて發見され、直に爆擊隊の出動で爆擊に成功した」と傳へたのである、しかし興味ある事實はニューヨーク・タイムス特派員はこの演習の裏を暴いて「攻擊軍の艦隊は陸上飛行機の偵察を巧に逃れ、夜陰に乘じてマレー半島に上陸した」又「攻擊軍の航空母艦イーグル號は明かに攻擊を避けて、却つて爆擊をしてシンガポール軍港の飛行根據地セレターを爆擊せしめた」事實を傳へ、更に同特派員は「攻擊軍が陸上飛行機の偵察を巧に逃れ夜陰に乘じマレーに上陸したことが事實であつても

審判官としては恐らく敵軍の上陸に依つてシンガポールの多大の危險に直面したと判定はすまいと思はれる、支那事變に依る今後の極東の形勢變化に對する不安、地中海の情勢、イギリス海軍當局の東亞大艦隊待機政策等は勿論この他市民の恐怖心を强化してゐるのであるから、今回の演習によつて發見された缺陷は恐らく發表されないであらう、シンガポールが難攻不落でないことが解つたとしても・イギリスはこの軍港が他國に依つて襲はれて占領し能はぬことを世界に告げるであらう、斯の練習は、この演習に際して最初から期待されたものであることは、現在の東亞の情勢に照らして明かである」と同特派員は皮肉な報道をしてゐるのである、更に問題となつたのはアメリカ巡洋艦三隻の竣工式招待である、それは軍港落成式にアメリカ巡洋艦が特に招待されたのに、シンガポールとはお隣同志の關係東印度、印度支那を持つフランスの艦艇又は空軍が何故招待されないのか、といふので種々の報道が飛んだのであるが、これに就てシンガポール陸軍の軍總司令官ドッビー將軍は「アメリカ巡洋艦隊の訪問は單に儀禮的なもので、アメリカ艦隊が今回の演習に參加するなどとは以ての外のデマである、巡洋艦隊到着前に既に演習は終了してゐる事でも、これが如何に根も葉もないデマであるかを立證してゐるではないか」と說明に

大童になつてゐるが、これに對してもニューヨーク・タイムス特派員は「アメリカ艦隊が演習に參加しないとしても、今回の所謂儀禮的な訪問なるものは支那大陸に日本の進出を抑へる手段として非常に重大な意義が感ぜられる、更に軍事專門家見地よりしても、今や香港にはイギリスの海空陸の巨頭が集つてゐること、開港式にアメリカ巡洋艦が參加することが如何に世界に反映してゐるかを知らねばならぬ」とアメリカ巡洋艦隊の開港式參加を頗る重大視してゐるが實にその通りであつてイギリスがこの時既に萬一の場合シンガポール要塞の英米共同作戰をほのめかしたのであり、それは東亞に於ける日本牽制の大道具——「武力」よりも「恫喝」によつて日本を屈服せしめようとした大芝居であつたのである

艦隊なき大軍港

"恫喝劇"變じて道化劇

「恫喝劇」の大道具としては、シンガポール要塞は打つてつけのものだつた、ドイツの情報將校であつたバルク氏は、一九三六年夜の鋭利なスパイ眼から、十五年の歳月と一千五百萬ドルを投じて完成されたシンガポール要塞の秘密を暴露して世界に一大センセーションを捲起したが、バルク氏は「人類の建築技術に於てシンガポールの要塞工事は、技師の

勇氣と忍耐の物語として永劫に傳へられるであらう」と記述してゐる、建築物に十分なる堅牢さを與へるために三十四哩の長さに亙つて杭打工事を行ひ、その杭は百呎の深さにまで達してゐる、建設敷地を平にするために六百萬立方米の土が運ばれ又八百萬立方米の土壤が沼地を埋め立てるために必要であつた、英國第二の大乾ドックを造るためには、一ダースの大建築物を造るに十分なだけのペトンを消費し、建設地に於ける蚊退治のためには每年七百萬ガロンの石油が消費された——これだけでもシンガポール要塞の建設工事が如何に大規模のものであるかが想像されるのである、特にシンガポール軍港の誇りは、その浮ドックと乾ドックである、浮ドックは英本國で建造して一九二八年ロンドンから曳航されたものであるが、前記の乾ドック（キング・ジョージ六世と命名）は十年の歳月を費して現地で建造され一九三八年漸く竣工を見たもので、サザンプトンにある「クヰーン・メリー」號用に建造された巨大なドックに次ぐもので、英最大の新艦「ロドネイ」「ネルソン」級の主力艦も容易に入渠することが出來、大型巡洋艦ならば同時に九隻を收容し得ると言はれる

巨大なものである、シンガポール島は約二三五〇フートの隘路（ジョホールコーズウエー）に依つて對岸マレー南端のジョホール・バルに繫がれ、ピナン鐵道もその上を走つてゐるが、センタ軍港はこの陸橋の東ジョホール水道に臨んだセンタール區と呼ばれる地の北側に構築せられ、了度商港シンガポール市と反對側に位置してゐる、この陸橋の西部では水深も淺く、小船を通ずるのみであるが、その東側に於ては、二マイル乃至十二マイルの幅まで擴大し、如何なる巨船も航行し得る、海峽の東端は壺の口のやうに狹く、その前面にはテコンペザル島があり、軍港の入口を扼して自然の防備をなしてゐる、軍港地帶にはテンガー、センバワン航空基地があり、更に西部には海峽に面して五マイルに亙る石造の大岸頭が建設され裕に數隻の軍艦を横付けにすることが出來、前記の浮、乾二大ドックの外に海軍工廠兵器、彈藥、糧食庫を始め貯藏百萬トンといはれる貯油タンクが地下深く埋設されてあり、重油タンクは島内三百を數へるといはれる、更にシンガポール島の街ともいふべきザビン、テコンベザル、アエル・チヤワン、フラカンマチの諸島は全島

要塞化され、そこには十八インチの巨砲が四邊を睥睨してゐる有樣は、誠にヘリゴランド、ジブラルタルと並んで世界の四大要塞と云はれるだけのものはあるのである、シンガポールは、要塞としては、以上の如く恐らく金城鐵壁を誇り得るだらう、しかし、前記獨逸の情報將校だつたバルク氏は、シンガポールの戰略的意義に、一つの重要なる問題を提起してゐるのである、それは……シンガポールの總て海上交通を掩護し得るといふ點に存してゐる、シンガポール根據地の勢力範圍は、香港からヒリッピン及びニューギニアを經て、オーストラリアの東海岸を巡航し、この航路が印度洋と東アジアを連絡する商路であるといふ事實に基いて居るのである、シンガポールの支配者は萬一の場合此の貿易の流れを遮斷し得るのである……その試みが成功するか否やは、一に英國がアジアとオーストラリア間の全交通を遮斷するに足る十分な艦隊をシンガポールに集結し得るや否やに懸るであらう、……バルク氏は、シンガポール根據地が、根據地として如何に優れてゐても、移動兵力不十分であつては價値が無いことを

指摘し、シンガポール要塞がその使命を果す爲には、英本國其他から十分優秀なる兵力が急行來援するまでシンガポールを防禦支援せねばならぬ、又對日作戰基地としては香港からオーストラリアの北端にあるダーウイン要塞に至る全線を遮斷し、從つて、印度洋に出入する日本の貿易を封鎖するに十分强大な共同艦隊がシンガポールに集結されねばならぬことを指摘した後で「シンガポールがその軍事的價値を十分に發揮するとしても日本海軍は黙つて引込んでゐる筈はなく、恐らくはその方面の貿易上の損失をヒリッピン、モルッケン群島、及びビスマルク諸島、ニューギニア方面に於て補ふであらう」と喝破してゐるのは、今回のわが雄大な南方作戰と思ひ合せてバルク氏の烱眼恐るべしといふべきであらう、イギリスの打つた此大芝居の「恫喝劇」は、今やわれわれに取つては道化劇であり、彼に取つては世紀の悲劇に終つたのである

シンガポール要塞竣工式の前後イギリスには海軍省内にさへ、東亞大艦隊待機反對論があり、又一部には巨費を要する海軍よりも

空軍中心防備論が有力に唱へられてゐたのである、それかあらぬか、バルク氏の指摘するところに依れば、シンガポール大軍港は竣成したがセレタ軍港には、一門の十五センチ砲搭載の砲艦が一隻浮んでゐて「艦隊なき大軍港」だつたさうである、日獨伊三國同盟成立後、緊迫東亞の推移につれて、シンガポールが英東亞軍總司令としてポーハム空軍大將を迎へたのも空軍中心防備論の影響であつたらうか、……否、そこには米英合作の「恫喝」の悲劇が既に用意されつゝあつたのである、なるほどポーハム空軍大將は着任以來シンガポール空軍は急激に增强され、大東亞戰開戰當時は、常時の六、七倍にも及び、航空兵力五百機、その内二百機は長距離爆擊機であるといはれ、又一方英東洋艦隊司令長官レートン中將は、海軍基地の增强に努め「一旦東亞に戰禍波及すれば大英帝國の軍艦旗は南海の水平線を壓するであらう」と豪語したが、それは開戰劈頭にマレー沖で我荒鷲の好餌となつたプリンス・オブ・ウエールス、レパルスの二主力艦の東洋廻航を意味したものに過ぎなかつたであらう、軍港を護る艦隊としては、巡洋艦三隻、驅逐艦及潜水艦各五隻と掃海艇

海防艦、砲艦、高速魚雷艇その他合はせて五十隻、又陸軍としては約十三萬と傳へられたが、その後濠洲兵、印度兵の來援を加へて先づ十五萬位のものであらうか、これで、シンガポールが完全に防禦されるであらうか、イギリスの巡洋艦大將トムヴイルは、シンガポール根據地を中心とする日英攻防作戰を論じて「英國が東亞に艦隊を急派する場合の最小限度の海軍力は、少くとも日本海軍と同等の勢力たるを要し、しかも此程度の艦隊は唯シンガポールを根據地として防禦作戰の遂行に足るだけのものであり、若し日本近海に前進作戰せんとせば、日本艦隊よりも五割の優勢を保持する艦隊が是非必要である」と力說してゐるが、これでは要塞の防備は別として、大東亞戰直前のシンガポール軍港の防備は、防禦作戰すら遂行し得ないものであつたと言ひ得るであらう、この問題の解答として、我々はハワイ海戰の敗將、アメリカ太平洋艦隊司令長官キンメルの豪語を想起する必要がある、彼は「日本艦隊がカムラン灣に入るの日、われはシンガポールにあるであらう」と豪語したが、これは明かにシンガポール

軍港開港式に既にアメリカ艦隊の招待により暗示された英米の共同作戰——米艦隊のシンガポール基地使用を指したものであり、イギリスが萬一の場合、アメリカ艦隊の來援を期待したことも窺はれるのである、日本の實力を大誤算したチヤーチルとルーズベルト合作の「恫喝劇」の當然のカタストロフであつたといひ得よう

いよいよ鐵石の結束

谷情報局總裁戰捷祝意

【東京發同盟】谷情報局總裁は國民待望のシンガポール要塞陥落に際し左記談話を發表戰捷祝意を表すると共に全國民鐵石の結束を固め國内態勢を整備し士氣昂揚の源泉たらしむることを要望した

情報局總裁談

大東亞戰爭勃發以來御稜威の下陸海軍將兵の勇戰力闘に依り世界史上空前の大戰果を擧げ作戰の一擧に米國太平洋艦隊及び英國東洋艦隊の主力を壞滅し香港、マニラを始め米英の大東亞侵略の重要據點は陸を接して陥落し今また敵が難攻不落と豪語せるシンガポールも遂に皇軍に依つて完全に占領されるに至つた、米英の勢力を排除して東亞を明朗本然の姿に復し相携へて共榮の樂を分たんが爲に光輝ある二千六百餘年の歴史を賭して蹶起した皇國の念願は天佑神助に依り今將に達成せられつゝある此の喜びはたゞに一億同胞の喜びである許りではなく實に大東亞十億の人類の喜びでありまた世界新秩序建設のために相共に戰つて居る盟邦の心からの喜びであらうと信ずる、全世界を驚倒せしめつゝある皇軍の活躍に對する感謝を抑へんとして抑ふべくもなきこの喜びを全國民が共にし更に大東亞戰爭の完遂に向つて一億國民の決意を新たにするために皇軍のシンガポール入城式の當日を期し最も明朗に心から全國民擧つて戰捷を國祝したいと思ふ、而してこの機會にいよいよ國民鐵石の結束を固め國内態勢をますます强化して更に大東亞戰爭を戰ひ拔き勝ち拔くための國民士氣昂揚の源泉にしたいと思ふ、增産を阻害し物資を浪費し防空に間隙を生ぜしめたくない限り國民の一日を苦樂あらしめその限りなき感激を國策協力の中に更に强く活かして戴きたいと思ふ次第である

恐れを知らぬ日本兵　マレーに於ける日本軍の渡河戰の比類なき迅速さも道理だ、日本兵にはジャングルがあればジャングルを、山があれば山を、河があれば河を、片つぱしから突破して些かも進軍の手を緩めない、寫眞は行進を阻害するメーピン河をば舟を分解して肩に擔ぎ徒歩で押し渡る皇軍勇士（陸軍報道部提供）

"攻略の鍵"敵前上陸

渡過の成否が戰局を左右

シンガポールの英東洋艦隊はマレー沖海戰後、ジヤヴア或は濠洲方面へ逃走して、シンガポール軍港には驅逐艦三隻あるのみと報ぜられてゐたが、その一隻サネット號は、一月廿七日ニンダウ沖の海戰で擊沈せしめられた、大英帝國の全艦隊を呑んで餘裕綽々たりと豪語された大軍港に今やニンダウから逃走の敗殘ペンペイヤー號一隻のみ

驅逐艦が殘存艦隊たるや、正に英帝國の自歎の運命を語るものであつたらう、シンガポール軍港の戰略的價値は一に英國がアジアとオーストラリア間の全交通を遮斷するに足る十分な艦隊——十分な移動兵力をそこに集結し得るか否やにかかつてゐたのである、皇軍のマレー半島進駐、香港、マニラの占領、英領ボルネオ、セレベス、ニューブリテン、ニューギニヤ敵前上陸の成功、マカッサル海、セラム海、モルッカ海、フロレス海、バンダ海に亙る制海權の確保によりマニラ、シンガポールの陥落により今又シンガポール、ラバウル、ポートダーウインを結ぶ東西三千海里、南北一千海里の廣大なる海域中部の制空及制海權は完全に我に歸し、大日本の内海と化した、日本軍のシンガポール要塞攻略に就ては、世界の軍事專門家は種々の豫測を下してゐたが、スイスの軍事專門家ニンドレス博士は「私が作戰の鍵として最も興味に堪へないのは日本軍が香港攻略と同時に、クラ地峽を抑へ、同時にビクトリアポイントを占領した點だ」と云ひ軍事評論家ガザー氏は「日本軍の今度の進擊路を見て非常に面白いと思ふのは、マレー西海岸に力を入れてゐる點だ、古來シンガポール攻略に南西の海上から攻擊して成功したものはない」といつてゐるが、これは地圖を披けば一見して判るやうにシンガポールの

南の海上は、馬來諸島が[illegible]して天然の要害をなしてをり、その間に暗礁や淺瀬が張りめぐらされてゐるのであるから、此方面からの攻擊に就いては、シンガポールは確かに難攻不落と云ひ得るのであらう、既述の十四世紀の初頭に、シヤム軍がシンガポール攻略に失敗したのも南の海上からであつた、十三世紀の頃、ジヤヴア王がシンガポール攻略に成功したのは、ジョホール州の西海岸を南下し、シンガポールの西北方から攻略に成功したもので、現にマレー半島を南下した皇軍のシンガポール攻略路もこの方向を指してゐることは、いふまでもない、ジョホール・バルとシンガポール間には約半哩に亙るジョホール水道を挾んでゐるが、英軍はいざとなれば半島と連絡する陸橋を破壞するであらうから、シンガポール攻略には、是非とも、水道を强行して敵前上陸を敢行しなければならないと豫想されてゐた、シンガポール攻略の鍵は一にこの敵前上陸にかかつてゐたといつて過言でない、皇軍の敵前上陸は、まさに世界無比であるが、敵もこれを豫想して完全に警戒してゐるとはいへ、敵陸要塞、十八インチ巨砲の備へ、英首相チャーチルに下駄を預けられてゐた、シンガポールの兵力六萬と答へた前には、マレー半島から續々敗退し來たる兵に立寄つて

要塞軍は、相當の兵力となつたであらう、由來英軍はジョンブル魂といふか、非常にしぶとい一面があり、背水の陣に長けてゐるといはれるトランスバールの戰爭でも包圍されて二年も頑張つたことがあり、前大戰でも、イラクのクト・イルカラマ町附近では、トルコ軍のため河の曲つたポケット地帶に追ひ込まれたが、遂に降伏したとはいへ半年も頑張つたことがある、外國軍事專門家は、日本軍はシンガポール攻略を四週間乃至八週間と見てゐるが、日露戰爭の旅順要塞攻略には二百五十日を要してゐる、勿論旅順とシンガポールでは時代が違ひ地勢、兵器等凡て比較すべくもないが、この二つの間には、驚然たる條件の相違がある、シンガポール攻略の鍵は、一にジョホール水道を突破しての敵前上陸にかかつてゐた、世界無比といはれる無敵皇軍の敵前上陸こそ、全世界注視のシンガポール要塞戰の鍵を解いてくれるものであつた（完）

慘憺英軍の敗戰

辛くも遁走の英聯隊長談

【リスボン十四日發同盟】シンガポール要塞を見捨ててジャヴァ、スマトラ方面へ遁走する英軍の大部分は海上に於て日本航空部隊の爆擊のため深淵と消えつゝあるがその逃走組の中で十四日辛くもバタヴィアに辿りつくことの出來た英國スコットランド部隊のアーギル・スザーランド聯隊長、スチュワード大佐は英軍の慘憺たる敗戰ぶりと最後のシンガポールの地獄繪の如き狀況を左の如く告白してゐる

燃えても燃えても燃え盡きぬ石油タンクの黑煙は英軍陣地の上空を黑一色に塗り潰しその上空を黑煙の丘陵を這ふ如くに飛び回る日本軍爆擊機は英軍部隊の頭上をすれすれに掠めながら間斷なく爆彈の雨を降らせてゐる、一方日本軍砲兵陣地から間斷なく撃ち出される砲彈によつて硝煙の雨が降らされてゐる、我々が破壞したコースウエー橋を日本軍は十三日夜早くも修理してそれを通つて多數の戰車をシンガポール島に送り込んだといふ報告が到着して我々を驚かせた、我々は九日早曉日本軍の上陸が行はれてから十二日未明迄にジャヴァに向けて撤退すべしとの英軍司令部の命令を受けるまで四日間必死に戰ひ續けたのである、その間ジョホール水道を挾んで撃ち出す日本砲兵隊の砲撃は猛烈を極めて丁度日本の火の環をかけたやうであつた、我々がバンカ島に入る直前の四時間といふものは絶えず日本軍飛行機の空襲下に晒され、更に海峽に於て多數の爆彈を見舞はれたが幸ひにこゝに到着し得たのである、シンガポール島の海岸線一帶に亙つて英軍は十分な防禦陣地を張ることは出來なかつた、日本軍が最初に敵前上陸を敢行した場所は約三十粁に亙つてゐたが、これを守備してゐたのは濠兵一箇大隊約九百名と外に機關銃隊一箇中隊がゐたに過ぎなかつた、日本軍上陸の報が監視所に入るや島の北部に當る丘陵地帶に防衛線がなされた、もつとも其氣球の一つは日本軍によつて直ちに撃ち落された、日本軍主力は北部のセレター軍港〇〇米の日本軍戰車が夜陰を利してジョホール水道を通つてシンガポール島に送り込まれた、日本軍戰車は木の生ひ茂つた小徑に止まつてゐるトラックをめがけて機銃掃射を浴せかけ、或ひは燒夷彈の雨を降らせてゐる、日本軍は死を恐れない果敢な軍隊である、十二日朝シンガポール港にはまだ數隻の引揚船が碇泊してゐたが、恐らく英軍は海岸線に追詰められるまで戰ひ續けるであらう

祈皇軍將兵武運長久　●　祝シンガポール陥落　感謝の貯蓄

臺北市末廣町二丁目十二番地　常盤住宅株式會社　電話五一八〇・六八八番

工業窯爐設計施工　並ニ煉瓦販賣　東洋火熱工業株式會社　臺北市建成町四ノ四　臺灣出張所　電話七七五一番

臺北市太平町二丁目　張東隆商事株式會社

臺北市京町二丁目四十三番地　中和興業株式會社　電話六四〇八番

臺北市太平町一ノ八八　加藤物産株式會社　臺北出張所

臺北市京町五丁目五番地　臺北中央市場株式會社

臺北市太平町二丁目八十九番地　臺灣茶輸移出統制株式會社　電話七四五・五八四七

臺北市榮町四丁目弐拾参番地　臺灣硝子販賣株式會社　電話五四九五番

合資會社　臺灣機械製作所　工場　臺北市外三板橋　電話九五四四番

臺北市太平町二ノ四六　臺灣洋品雜貨株式會社

臺北市永樂町四ノ五四番地　臺灣履物共販株式會社

臺北市新起町三ノ二四　大同商事株式會社

臺北市本町三丁目　株式會社　竹腰商店

臺北市宮前町　株式會社　大同鐵工所

臺北市榮町二丁目六番地　株式會社　南興公司

臺北市太平町三ノ二四五番地　南邦林業株式會社　電話三〇三二番

本社　七星郡士林街　慶珍醬油株式會社　電話一〇五番

臺北市宮前町九拾六番地　國産スレート株式會社

臺北市榮町二丁目　大倉本店　電話四九九〇番

臺北市新起町一丁目　ヒラノ藥局

臺北市榮町二丁目　石黑商會　電話二〇三一番

オ・ニソール　ワーミシン　臺灣發賣元　佐野商行

建材卸商　三德スレート商會

臺北市日新町二　株式會社　林瑞記商行

臺北市京町三丁目　東陽製菓部　林田重俊

臺北市太平町三ノ一九〇　織物卸商　大菊商行　電話六六五七番

三井物産・刑務所專屬取扱　植物雜纖維類輸出商　黄阿池商行臺北支店

臺北市建成町參ノ四　各種藥品並化粧品　東京堂藥局

臺北證券業清算現物　臺北市本町一ノ二九　大有商行　奧田紫

臺北市京町四ノ六　東來商行

臺北市京町四ノ二　濱谷株式店　綿谷勝武

臺北市京町四ノ一〇　大一商事株式會社　今城豐

臺北市建成町二ノ九　山二證券株式會社　山本平吉

臺北市太平町二ノ八五　株式會社　双葉商行　古莊秀夫

臺北市日新町二ノ一六七　福や商行　福田禎次

現物

臺北市京町二丁目　富榮證券株式會社

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

米英屈服迄勝ち貫く
東亞指導の責務完遂
戰捷第一次祝賀國民大會　東條首相鐵石の誓ひ

【東京發同盟】東條首相は十八日日比谷公會堂に開かれた戰捷第一次祝賀國民大會において、この佳き日に當り國民は光榮ある大東亞建設指導者としての責務をいよいよ固くし東亞諸民族並びに歐洲盟邦諸國と相携へて大東亞戰爭完遂に邁進すべき旨左の如き挨拶を行つた

東條首相

去る十五日シンガポールは陥落し、約百二十年前以來英國が大東亞十億の諸民族を永遠に屈伏せしめるため東亞における侵略戰略上の大據點としてゐたシンガポールは今や御稜威の光に浴することとなつた、かくて實戰の大部を制して以來皇軍の向ふところ敵なく開戰劈頭米英艦隊の主力を屠り續いて香港、マニラ、シンガポールを陥落し茲に米英兩國の多年に亘る東亞侵略の牙城は擧げてわが軍の手に歸し今や

日章旗 はこれらの地に飄飄として翻へりつつあるのである、顧みるに帝國は多年米英の壓迫に對し隱忍を重ねてきたのであつたが、一度び帝國の權威と存立とが危殆に瀕するや大命一下蹶乎として立ち上り疾風枯葉を捲くが如く[illegible]得したのであつて今日この感激を想ふ時眞に感慨深いものがある、無言の感謝を禁ずる能はざるものがあるのである、今やこの大[illegible]新しきアジアは茲に誕生し世界の歴史が大轉換をなしつつあるのであつてわれら一億の感激は押へんとして押へ能はざるものがある、この大勝利は偏に御稜威の然らしむるものであり、只恐懼感激に堪へぬ次第である、しかしてわが忠勇無比なる將兵の勇戰奮鬪に對しては國民と共に深甚なる謝意を表する次第である、戰前英米の首腦者は日本の實力を過少評價し經濟壓迫と對日包圍陣の強化とをもつて帝國を容易に屈伏せしめ得べしとなしたのである

しかるに **事實は** 悉くその豫想と反し、しかも米英國民をしてその欲せざる戰爭に敗戰の渦中に投ぜしめたのは米英爲政者の重大過失といはねばならぬ、帝國は今後更に所要の戰略據點を扼し重要資源を收め[illegible]、タイその他新起したる東亞の諸民族と相携へ獨伊等歐洲盟邦と相呼應してますます[illegible]では斷じて勝ち貫かなければならない、古來百里の路をゆくものは九十里をもつて半ばとなすといはれてゐる、未だ大東亞戰爭は漸くその第一歩を踏み出したに過ぎない、われらは今後といへども斷じてその路の嶮しきを恐るるものでもなく、またその遠きを厭ふものでもない、しかしながらこの[illegible]大いに心せねばならぬと存ずる、今や既に緒戰の大勝によつて培かはれたる必勝必成の信念は更に強固となり不敗の態勢はいよいよ確固不拔のものとなりつつある、われらは光榮ある大東亞建設者として又その

指導者 として大なる矜持と重き責務とに對し[illegible]も敢て辭せざるの覺悟をもつて今後に處したいと思ふ、本日茲に[illegible]祝賀國民大會に際せらるるに當り一億同胞と共に衷心より皇軍の偉大なる戰果と多幸なるアジアの將來とを祝福すると共に[illegible]の英靈並びに傷病將兵に對し感謝の誠を捧げ、更に征戰の目的完遂に向つて一路邁進せんことを誓ふ次第である

パレンバン全完占領

【リスボン十七日發同盟】バタヴィアよりのロイター通信の報ずる所によれば日本軍は十六日パレンバンを完全占領した

天津、廣東の英租界
行政を國府に移管

【東京發同盟】帝國政府は目下軍の管理下にある天津及び廣東の英國租界行政を國民政府に移管することになつた旨聲明十八日午後五時情報局より左のごとく發表された

帝國政府聲明（十八日午後五時情報局發表）天津及び廣東の英國租界に對しては大東亞戰爭勃發と共に兵力を進駐し帝國軍においてこれが管理に當り來れる所わが方においては右租界の行政を國民政府の管理に移すこととなりその旨國民政府に通報せり

帝國政府聲明發表

米英侵略勢力の排除による新中國の建設と東亞新秩序建設の確立に[illegible]邁進せんとの決意を新たにしてゐる、しかして今回移管に決した天津、廣東兩英租界については我方は現地軍當局と協議の上國民政府側と具體的に諸般の手續を行ひ可及的速かに正式移管を了することとなつてゐるが國民政府側としては特別區若くは特別地方行政區として行政を行ふ方針で[illegible]準備を進めて居り右兩租界の移管によつて中國における敵性租界は完全に一掃される譯である

中國深甚なる感謝
國民政府聲明發表

【東京發同盟】[illegible]管理下にある天津及び廣東の英國租界行政を國民政府に移管する旨十八日情報局より發表されたが中華民國駐日大使館では同日午後次のごとく國民政府聲明を發表した

國民政府聲明　今般友邦日本は日本軍管理下にある廣東及び天津の英國租界の行政を我國民政府の管理に移すべき旨通報せられ茲に中國の[illegible]ところたると共に國民政府は今後益々日本との提携を固くし以つて東亞永久の平和及び新秩序の建設に邁進せんことを期す

對支友好の前進具現

【東京發同盟】天津、廣東の英租界は約百年前英國が[illegible]して以來今日まで一は北支において、他は南支において支那國土と國民の吸血的據點として存在を續け時に支那事變以後は國民政府の[illegible]として有名であつた、しかるに一度び大東亞戰爭に蹶起せる皇軍の[illegible]はその他の在支敵國租界と共に天津、廣東の英租界を即日接收して新生支那と米英敵國との吸血的[illegible]を一刀兩斷したのであつた、今日わが一億同胞が大東亞共榮圏の盟邦國民と共にシンガポール占領を慶祝する日、帝國が天津、廣東における右英租界の行政を國府に移管したことはまことに有意義といはねばならぬ、帝國政府の今回の措置は昨年末締結せる日華基本條約の精神に則り中華民國の主權と領土を尊重せんとするの誠意より發したものに外ならず今回の行政移管は近衛聲明以來の帝國不動の對支方針を更に一歩前進具現せる友好的措置である

敵性租界完全一掃

【南京十八日發同盟】戰捷第一次祝賀の佳き日を期して行はれた天津及び廣東の英租界行政權の移交は國民政府側に多大の感銘を與へ友邦の好意に深く感謝すると共に[illegible]

馬來、華僑系新聞復興第一歩
東亞新建設へ

【昭南港十八日發同盟】シンガポール陥落によつて英系英字紙は全滅したがマレー及び華僑系のものは東亞新秩序建設を目指して早くも復興第一歩を踏み出してゐる、即ちマレー系新聞中第一の發行部數をもつメッセンジャーは十七日早くも更生第一號を發行、且[illegible]軍政部、亞細亞[illegible]新秩序運動への助力を主張反英氣勢を揚げてゐる、また華僑系英字紙各紙も是非に對し協力の意を示し軍に對して[illegible]申し込みを行つてゐる、その他英系を除く各種の公私團體も大東亞新秩序建設運動を展開すべく準備を開始した

清新强力の翼贊議會
翼贊選擧貫徹運動の基本方針

【東京發同盟】政府は來る四月三十日施行豫定の衆議院議員總選擧に對する基本方針決定のため十八日午後三時四十分首相官邸に臨時閣議を開き東條首相以下各閣僚出席湯澤內相より衆議院議員選擧對策として左の如き翼贊選擧貫徹運動基本要綱を說明、全閣僚異議なくこれを決定同五時散會したが政府は今次總選擧を機として大東亞戰爭の完遂を目的とし清新强力なる翼贊議會の確立を期するため「大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動」を展開せんとしてをり[illegible]つては大政翼贊會と緊密なる連絡は勿論であるが[illegible]衆議院における既存の勢力が如何にこの運動を迎へこれと如何なる形をもつて[illegible]に對處するかが今後注目される點であらう

翼贊選擧貫徹運動基本要綱

一、運動の名稱「大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動」と稱す

二、運動の目標　大東亞戰爭完遂を目標として清新强力なる翼贊議會の確立を期する爲め衆議院議員選擧の施行せらるるに當り一大國民運動を展開し以て本大時局に對處すべき翼贊選擧の實現を期せんとす

三、運動の基本方針

（一）選擧を通じ必勝の國民士氣を昂揚し大東亞戰爭完遂に對する[illegible]決意を鞏固ならしむ

（二）清新强力なる翼贊議會を確立する爲め國民の政治的自覺を積極的に喚起昂揚せしむ

（三）大東亞戰爭完遂の大目的に副ひ眞に大政翼贊の實を擧ぐるに足るべき最適の人材を議會に動員すべき氣運を釀成せしむ

（四）重大時局下の選擧なるに鑑み愈々選擧の倫理化を徹底し[illegible]在來の情實を一掃し公正にして明朗なる選擧を實現せしむ

四、運動の實施方策

（一）啓蒙運動の展開　本運動は右の基本方針に則り大東亞戰爭の完遂、翼贊議會の確立、翼贊選擧の實現を目標とする一大國民運動として部落會、町內會、隣保班などの市町村下部組織は勿論各種團體その他あらゆる組織を動員し活潑なる展開を期するものとす

（二）候補者推薦の氣運釀成、翼贊選擧實現の啓蒙運動として最適候補者推薦の氣運を積極的に釀成せしむ

（三）選擧の倫理化と戰時態勢化　重大時局下の選擧に際し眞に翼贊選擧の實を擧げしむるため左の方途に依り選擧の倫理化と戰時態勢化を期するものとす

（イ）選擧に關する在來の情實因襲を一掃し選擧の公正を期せしむ

（ロ）一般選擧民の自覺を喚起し選擧犯罪の根絶と棄權防止に努めしむ

（ハ）選擧運動關係者に對しては自發自戒もつて違反の絶無を期せしむ

（ニ）戰時に即應し選擧運動上勞務資材などの節約と運動方法の改善合理化に努めしむ

積極有爲の人材熱望
大東亞戰爭新段階對應　首相談を發表

【東京發同盟】政府は來るべき衆議院議員總選擧に臨む政府の態度につき十八日の臨時閣議終了後左のごとき首相談を發表大東亞戰爭目的完遂のために積極的に力を致すべき人材の選出を希望し國內政治の刷新と翼贊議會の確立とによつて大東亞建設の大業翼贊に邁進せんことを期する旨を明かにした

今次衆議院議員總選擧に臨む政府の態度についての內閣總理大臣談

現任衆議院議員の任期は四月二十九日をもつて滿了せんとして[illegible]改選の期は既に目睫の間に迫つた、そもそも衆議院議員[illegible]昭和十二年[illegible]總選擧の行はれてより[illegible]

開始以來最初の總選擧である大東亞戰爭下に於いて敢へて今次の總選擧を行はんとする所以は一は總選擧が戰時下國民の總力を結集し擧國一致決意を固くして戰爭目的の完遂に邁進せしむる絶好の機會たると共に一は今回の選擧をもつて支那事變殊に大東亞戰爭開始以來[illegible]的に意見を述べたる[illegible]階に對處すべき清新なる議會の成立を期待せんとするに外ならない、即ち政府はこの選擧が從來の弊を一掃して眞に公正明朗に行はれこれによつて大政翼贊の熱意に燃え大東亞戰爭の目的完遂のために積極的に力を致すべき有爲の人材の一人にても多く選出せられんことを熱望する、かくて國民の胸中に燃ゆる征戰目的完遂の意氣と決意とを反映し翼贊の赤誠と至誠とを披瀝し翼贊政治の本領を發揮せんことを希望する、これがために政府は今次選擧に際し國民運動の展開を希望するものである、特に政府はさきに述べたるが如き積極有爲の人材が從來の陋習を破つて現實に選出せらるるやうその機運の醸成せらるることを希望し更にこれが實現に際して最も適切なる方途について廣く國民一般の工夫と努力とを期待するものである、今や[illegible]政治の刷新と翼贊議會の確立とによつて大東亞建設の大業翼贊に邁進せんことを期するものである

擧國戰爭目的完遂
全國的に翼贊選擧運動

【東京發同盟】政府は今次衆議院議員總選擧打合せのため三月三日から地方長官會議を開催する豫定になつて居るので十八日臨時閣議を開催、既報の如く「衆議院議員選擧對策、翼贊選擧貫徹運動基本要綱」を決定し衆議院選擧に臨む政府の態度を明かにしたが、今次選擧に臨む政府の根本方針は東條首相談に於て明かなる如く選擧を通じて擧國一致國民の總力を結集し擧國戰爭目的完遂態勢を確立すると同時に支那事變及び大東亞戰爭開始以來[illegible]清新なる翼贊議會を確立せんとするにある、而して政府はこの目的を達成せんがために[illegible]して公正明朗に行はれ、大政翼贊の熱意に燃えて戰爭目的完遂のために積極的に努力する有爲の人材が選出されて國內政治の刷新と翼贊議會が確立されることを熱望し、これを實現せしめる手段として『大東亞戰爭完遂翼贊選擧貫徹運動』を全國的に展開せんとしてゐる、その實施方策として[illegible]眞に公正なる國民政治意欲の昂揚と[illegible]の重責に任ずべき最適人材の動員を目標に

一、部落會、町內會、隣保班などの下部組織及び各種團體を總動員する啓蒙運動の展開

二、翼贊選擧實現のための最適候補者推薦の氣運

三、選擧の公正と戰時態勢化

を揭げてゐるがこの翼贊選擧貫徹運動は政治運動に屬らない國家運動なので政府と表裏一體關係にある大政翼贊會が中心となつて展開されることは勿論である、然し政府としては擧國一致を重んずる建前からその他の團體の積極的協力を希望してゐるので所謂に翼贊選擧運動の中核體を組織する案も考慮されてをり近く決定を見る筈である、また政府としてはわが國獨自の[illegible]確立その他あらゆる角度から檢討して候補者推薦形式の實現を希望してゐるがこれに關しては近く何等かの措置を講ずることになるかも知れない、何れにしても今回の選擧對策要綱の決定に當つて政府が今次選擧の目標を明確に揭げ且つ思ひ切つた具體的實施方策を明示したことは政府が積極的に選擧問題をリードしたもので從來に見なかつたものとして注目される

東亞解放絶好の機
南方諸民族に　比島派遣軍所信吐露

【マニラ十八日發同盟】比島派遣軍では十八日午後零時半マニラ放送局のマイクを通じ東條首相の[illegible]第一次祝賀の[illegible]、引續き[illegible]より左のごとき現地軍當局の談話を發表比島民を始め南方諸民族に對して帝國の南方作戰の眞意につき堂々の所信を吐露した

英國が難攻不落を誇つたシンガポール要塞は日本軍の徹底的攻撃の前に脆くも陥落した、さきに香港を失つた英國はこれによつてまさに東亞における唯一にして最後の英東亞據點を覆滅されたのである、シンガポールの陥落は單に東亞における英米の勢力が一掃されたことを意味するばかりでなくこれは世界歴史に重大な轉期を畫するものである即ち長い間英米の壓制下にあつた東亞の諸民族の上にいよいよ解放と獨立の機會が到來したことである比島人よ、ビルマ人よ、更にインドネシヤの諸民族よ立て諸君の上に二度と再び訪れることのない貴い機會を前にして迷つたり恐れたりするな、諸君は各自の民族の矜持と氣概をもつて大亞細亞の建設のために蹶起すべきである、日本軍が今次の南方作戰を開始した眞意は屢々闡明せるごとく多年に亙つて亞細亞の諸民族を壓迫搾取した英米蘭の惡魔的勢力を驅逐し住みよい亞細亞を作らんためである、この聲明は全世界注視の前に既に滿洲國、新支那において更に佛印及びタイ國その他の國々において着々と實現されつつあるのだ日本軍は君達の自覺に基く新東亞建設の協力を衷心から期待してゐる、しかしながらもし諸君にして日本の眞意を理解せず却つて日本軍の作戰行動を妨げるやうな擧動に出づるならばそれが何人であらうともわれわれは斷乎實力を發動してこれに痛棒を加へその猛省を促すことになろう

一意重慶政權打倒
畑支那派遣軍總司令官談話

【南京十八日發同盟】畑支那派遣軍總司令官は戰捷第一次祝賀會の十八日午後左の如き談話を發表した

シンガポール島攻略は將來大東亞戰爭遂行上必勝不敗の戰略態勢を獲得したものであつて米英の西南太平洋に於ける反攻を不可能ならしめABCD包圍陣も米、英、蘭、重、印、[illegible]戰も今や全くその基礎を崩壊せしめられ重慶の米英依存による抗戰態勢もその根據を失ひ[illegible]作戰計畫は玆に根柢より覆へされた、重慶が現在英、ビルマとの間に間隙を生じつつもビルマ遠征軍を派遣してゐるのは重慶のビルマルートに對する執着と焦燥感とを表するに足るべく然も近くラングーンの陥落によりこのルートの完全遮斷は必至でありこの時にこそ頑迷なる重慶側が抗戰の無謀なるを覺るべき最後の轉機であると信ずる、支那派遣軍は今後益々展開すべき南方の軍の作戰に策應して只一意重慶政權の打倒あるのみである

蘭貢前衛據點攻略
敗敵を急追快速の進擊

【ビルマ前線○○十八日發同盟】[illegible]英軍の抵抗を冒してマルタバン山系に沿つて破竹の進撃を續けてゐたが皇軍部隊は英軍がラングーン防衛の前衛據點と恃む○○○○を攻略敗走する敵を急追[illegible]の勢をもつて快速の進撃を續けてゐる

ビルマ人の對英不信昂まる

【ビルマ前線○○十八日發同盟】サルウイン河の敵第一線陣地を蹴散らして堂々の進撃を續けるわが精鋭は十六日早くもビリン河の敵抵抗線を突破しビルマ防衛軍の[illegible]は叢ふべくもないが、情報によればビルマ人方面ではこの英軍の敗退振りに英軍に對する不信が極めて擴大しつつあり、ラングーンで發行されてゐるビルマ新聞紙のごときは[illegible]英軍に對し「なぜもつと眞面目に抗戰しないのか」と詰問的論調の記事すら掲げるやうになつたと傳へられるこれに對し英當局では躍起となつてビルマ人の不安な感情を抑へるために[illegible]を行つて自己辯護に汲々としてゐるがシンガポールの陥落が傳へられるに及んで「マレー戰況は我方に有利に進展してゐる」との從來の英側報道は見事に馬脚を現はし一般ビルマ人民衆は益々英當局の言ふべからざる事を知悉するに至つた、更にビルマ獨立黨を中心とする獨立運動は日と共に激烈さを加へ皇軍の進撃と相俟つて英軍のビルマ防衛の[illegible]に拍車を加へるに至つてゐる

マレー縱貫鐵道
近く昭南港迄全通

【昭南港十八日發同盟】マレー半島全長千百三十キロ、昭南港二千キロ、全長千百三十キロに亙るマレー縱貫鐵道は最後に殘されたジョホール水道コースウエー陸路線の修理終了と同時に十八日午後一番乘り列車が開通近く昭南港まで全通を見ることとなつた、かくて昭南港目指して殺到する第一線部隊の後を追つて敗殘兵の襲撃を克服しつつ鐵橋や線路修理に決死の作業を續け徹底的に爆破破壞された五百有餘の橋梁の應急修理を施し機械化部隊の快速を誇る第一線部隊と相共に快進撃の進んだ一日平均三十粁の記錄は鐵道隊員の血と汗によつて作られたのである、彼我の砲撃で破れ果てた昭南港中央停車場を訪れると隊員を督勵して最後の[illegible]陥復を急いでゐる隊長坂久保雄少尉（東京）は語る

燃料はゴム林の薪で間に合はせたが水には實に苦心した、印度[illegible]補陸道は荷物の積おろしつつの他非常に良く働いて呉れたが敵性支那人のため線路が折角修復した鐵道を爆破されたのは實に癪にさはつた

スマトラ島の制空權
全くわが手中に歸す

【○○基地十八日發同盟】わが陸軍航空部隊は十五日以來ジャバ方面より數次に亙りパレンバン飛行場上空に敵機來襲したが當にこれを邀撃し、十五日にはロッキード一機、ブレンハイム二機を擊墜、更に十七日には我○○部隊の戰鬪機三機は來襲したカーチスP四〇型九機及びスピットファイア三機と飛行場上空において交戰カーチス三機を撃墜、敵の殘りはそのまま遁走した、十五日以來の敵機の攻撃狀況を見るに極めて消極的で爆彈投下も低くて飛行場を遠く離れた地點に投下する等戰意全く喪失しスマトラ進駐後一日にして同島の制空權は完全にわが陸軍の手に歸した感がある

昭南港更生近し

【昭南港十八日發同盟】昭南港の邦人總領は正金支店がチャータード銀行の管理に移されてゐたのを始めとし有力會社支店はいづれも英國商社に管理接收され又邦人商店は商品もろとも敵産に附されて邦人の營業財産はなに一つとして殘つてゐない、ただ英軍將兵の病舍に當てられてゐた東洋ホテル石田同春病院だけは大體その儘殘つてゐる、六萬の華僑はチャンギー要塞方面に集結を命ぜられて市內から撤退、抗日分子の一掃と共に市內の商店も近く一齊に開店する運びである、水道は節水、電燈は一部點燈、瓦斯、電話の復舊工事も急速に進められてをり昭南港の更正は遠くない

大東亞戰爭完遂へ
官賞の保險
相互組織
千代田生命

南洋方面に奮戰
深谷少將等名譽の戰死

【東京發同盟】大東亞戰爭の初頭に勇戰、惜しくも南洋群島、ボルネオ方面の戰鬪で華と散つた深谷惣吉少將らの氏名が十九日午前零時海軍省から左の通り發表された

深谷惣吉少將（茨城縣）大正八年少尉に任官、兵學校教官、[illegible]等を經て十二月十七日南洋群島方面の戰鬪で戰死

服部照親機關少佐（愛知縣）昭和十一年少尉に任官、衣笠乘組を振出しに海上勤務を續け十二月十七日ボルネオ方面の戰鬪で戰死

安藤典治軍醫大尉（岐阜市）昨年軍醫中尉に任官、十二月十七日ボルネオ方面の戰鬪で戰死

皆元重善大尉（兵庫縣）昭和十四年少尉任官、鳥海、比叡等の乘組員を經て十二月十七日南洋群島方面の戰鬪で戰死

福島梅雄中尉（東京市）昨年少尉に任官、十二月十七日南洋群島方面の戰鬪で戰死

マルタ島の浮ドックを破碎

【ベルリン十七日發同盟】獨軍當局が十七日正午言明したところによれば獨空軍はマルタ島のラ・ヴァレッタ軍港空襲により同港の大浮ドックに必中彈を浴びせてこれを完全に破碎した、同ドックは英海軍が地中海艦隊の修理に備へて建造したもので同艦隊の最大艦の修理をも行ひ得る大規模なものであつた

ニューヨーク砲撃の危險
ル大統領言明

【ブエノスアイレス十八日發同盟】ワシントン來電に依ればルーズヴェルト大統領は十八日の記者會見に於て左の如く言明した

場合に依れば敵國が飛行機をもつてデトロイトの如き米國內部の重要都市を空襲し或は艦艇を用ひてニューヨークを砲撃するといふ作戰に出る危險がないとは言へない、然もかかる攻撃が行はれた場合これを即時撃退することは困難であるからこれらの危險に對し如何なる策を講ずべきかを十分討議する豫定である、米國はソ聯に對し十億ドルの借款を供與することとなつたがこれは獨軍の春季攻勢を阻止するため大きな戰略的價値を有するものである、對ソ援助物資の輸送は大東亞戰爭勃發までは契約通り實行されたがその後輸送は減少した、然し二月一日以後は他の戰線に對する援助はともかくとしてソ聯に對しては十分なる援助物資を輸送することになろう

米と蔣側の言ひ分に食ひ違ひ

【リスボン十七日發同盟】重慶來電、國民黨宣傳部長王世杰は米國から多額の飛行機供與申出ではあつたが重慶側はその代償として大規模反抗を行つて米空軍のために基地を造つてやるといふやうな約束はしてゐないと十七日次の如く言明した

米國は南方に對し多量の軍用機供與を約束したが重慶側はこれに對し米空軍の基地を造つてやるために大攻勢をとるといふやうな約束はしてゐない、小規模の反攻は從來ともずつとやつてゐるが大規模の攻勢となるとこれに必要な資材を沢山買つてからでなければ出來ない、現在重慶の主目標は日本軍を殲滅するといふやうな大規模攻勢でなく唯印度、ビルマ防衛の協同小反抗だけである、蔣介石の印度訪問の目的は印度、ビルマの現狀に鑑みて英當局とその防衛方針を討議するためだ、蔣介石が印度及びビルマの反樞軸聯合軍司令官になるといふ話も一切聞いてゐない

泰國內閣改造の目的

【バンコック十七日發同盟】タイ國政府は十六日大東亞戰爭勃發後第三次の內閣改造を斷行し、經濟相兼[illegible]相だつたプラ・ボリバン氏を單に經濟相とし、[illegible]に前文相のルアン・ジン氏を起用した、これはタイ國が大東亞戰爭勃發後急速に[illegible]を圖りつつあるタイ國の自給經濟政策の完遂の爲め大藏、經濟の兩專任相を必要としたからである、タイ國は大東亞戰爭勃發後約一ヶ月餘で金融方面では中央銀行を設立してバンコックの市中銀行を強化する一方[illegible]會社を新設、また產業方面では[illegible]と[illegible]の國策會社を設立してバンコックを始め各地に工場を建設し操業を開始してをり、[illegible]については英米トラスト工場を接收するなど既に大藏省所管に屬する自給自足政策の具體化を圖りつつあり今回の經濟、大藏專任相の任命はこの自給具體化を更に促進せんとするものである

【今日の府報】▲告示第百五十四號[illegible]の最高販賣價格指定の件▲[illegible]

大東亞共榮圏確立は無電技術の完成！
臺灣 夜間部（入學）
創立昭和九年・有資・優資・實習の理想的[illegible]
武藏野高等無線電信學校
校長 正四位 勳一等 建部光麿
東京市[illegible]

純正スルファピリヂン
トリアノン
肺炎
氣管支炎
扁桃腺炎
流行性感冒
化膿症・淋疾
治療：には[illegible]化學療法の[illegible]
スルファピリヂン製劑トリアノンは肺炎双球菌及びインフルエンザ桿菌に[illegible]
田邊發賣品

屠れ米英我等の敵だ
固形タンゴドーラン
優美・付パフ・七色あり

女やさしさは便利な粉白粉
いつもどんな時でも

志らが染
ナゴシ
帝大化學實驗室で研究完成の白毛染
●[illegible]
●[illegible]
●自然の黑髮に染まる近代人の白毛染！
粉末一品式・製法專賣特許

感冒！扁桃腺炎に
アルバジル錠
●扁桃腺炎、中耳炎、感冒耳下腺炎、等の化膿症に對し解熱劑は發汗による單なる解熱作用を、又鎮痛劑は神經麻痺による鎮痛作用を營む、が、かゝる從來の療法は治療の一部であつても決して全部ではない
●故に、醫家は治療の理想として病原療法を推奬さる即ち、かゝる化膿症の起炎菌たるインフルエンザ菌、肺炎双球菌、連鎖狀球菌等の直接克服を目的とされる
●アルバジルは單なる內服により、短期間にこの目的を達成し、その治療效果は疼痛、發熱の迅速なる消退となつて表れる。蓋し、病原療法劑の眞骨頂であらう！
發賣元 山之內藥品商會 東京・大阪

社説

本島醫學陣の南方指導

その使命貢獻は茲にもある

一

英の東亞侵略牙城たりし新嘉坡は遂に我に屈伏した。そして今や"昭南島"の名に於て更生、共榮圏建設の一據點たらんとしてゐる。英米蘭等が此上如何に最後のもがきを續けても、吾への抵抗は彼の犠牲を大にするのみである。我が軍は彼らが屈伏せざる限り更に爪哇に、スマトラにオーストラリアに、否地球上の何處までも、[illegible]倒さずんば已まないであらう。一方斯くの如き飛躍的戰局の進展に呼應して我ら銃後[illegible]皇軍への感謝と[illegible]大東亞共榮圏建設の一環たる南方諸地域の[illegible]指導に努力すべく、赫々たる皇軍の戰果に[illegible]今後の南方[illegible]されねばならない[illegible]

[illegible]

畏し特赦復權の恩命

聖旨奉體奉公の誠を

◇東條首相謹話

【東京發同盟】東條首相は十八日特別特赦と勅令復權との恩命を拜し左の如く謹話した

畏くも宣戰の大詔を拜し[illegible]向ふところ敵なくシンガポールも既に陷落して大東亞戰爭に[illegible]る一階段を劃することとなり[illegible]國民齊しく歡呼の聲を擧ぐるこのめでたい時期において畏くも[illegible]に對する仁慈の御内意を承はり[illegible]洵に恐懼感激の[illegible]

[illegible]ため資格を喪失又は停止せられたるものにしてその執行を終り又は執行の免除を得たるもの[illegible]る時は右二月十八日以後に[illegible]金以上の刑に處せられた場合を除き[illegible]のであります。聖恩の宏遠なる[illegible]のであります、一億國民はここに[illegible]

[illegible]

恩赦の詔勅を拜して

中村法務局長謹話

大東亞戰爭開戰來第一次の祝賀に[illegible]國民齊しく[illegible]勅令復權の恩命を拜し、府法務局では[illegible]米英兩國に對し宣戰の大詔を[illegible]せられて茲に七旬、[illegible]シンガポールは[illegible]

[illegible]

特別特赦の對象

特別特赦　は昭和十六年十二月八日前[illegible]

（イ）國家總動員法違反の罪にして[illegible]

（ロ）政治の革新を企圖しこれが實行を[illegible]

（ハ）衆議院議員選擧法違反の罪[illegible]

（ニ）朝鮮、臺灣、關東州又は南洋群島に行はれる法令の罪にして[illegible]

復權　は昭和十七年二月十八日前[illegible]

[illegible]上の刑に處せられたることなき[illegible]を條件として其の資格を回復することに[illegible]せしめるのである、尚右復權の[illegible]特別特赦に付ても昭和十六年十二月八日前の特種犯罪の犯情[illegible]恩赦の御沙汰を拜する[illegible]大東亞戰爭の[illegible]

[illegible]

初めての戰捷特赦

[illegible]以上がその對象となつてゐる、[illegible]

[illegible]九月二十六日恩赦令の公布を見て以來初めての事である

[illegible]

恩赦令第九條

【東京發同盟】恩赦令第九條　復權ハ刑ノ言渡ヲ受ケタル爲法令ノ定ムル所ニ依リ資格ヲ喪失シ又ハ停止セラレタル者ニ對シテ勅令ヲ以テ要件ヲ定メ之ヲ行ヒ又ハ特定ノ者ニ付之ヲ行フ、但シ刑ノ執行ヲ終ラサル者又ハ執行ノ免除ヲ得サル者ニ對シテハ其ノ限ニ在ラス

岩村法相訓示

【東京發同盟】十八日第一次恩赦の恩命を拜して司法省では同日岩村法相の名をもつて管下の各[illegible]に訓示[illegible]所、刑務所ならびに少年[illegible]に訓示を行ひ聖旨を奉體[illegible]せしめ一人の[illegible]なからしむよう[illegible]

農業學校新設へ

員林街を中心に猛運動

多年[illegible]新年度を前に[illegible]員林[illegible]市部の[illegible]で近日中陳情[illegible]

臺銀最終拂込決定

南方經濟發展で再增資機運濃化

【東京發同盟】臺灣銀行では最近[illegible]同年七月、昨年一月、同八月の三回に[illegible]四分の一を徵收、今回[illegible]總額三百七十五萬圓の拂込[illegible]南方經濟の發展と睨み合せ右增資は漸次濃化するものと見られる

[illegible]

益々增產に邁進

井野農拓相放送講演

【東京發同盟】シンガポール陷落に際して井野農拓相は十七日午後七時半より十分間AKのマイクを通じ「皇軍に感謝して國民に訴ふ」と題して講演を行つたが[illegible]

[illegible]

内外商況（十八日）

株式

玉整理中心の商狀

兜町前場況　【東京發同盟】[illegible]

兜町後場況　【東京發同盟】[illegible]

[illegible]

南方糖業積極開發

本島農業は米蔗二本建

政府と糖聯の根本方針決る

[illegible]

經營團體を組織

[illegible]

今期製糖步留好調

新式工場平均一割二分強

[illegible]

船腹確保に成功

砂糖輸送陣愈よ活潑化

[illegible]

三社合併説と

臺拓增資實現へ

"南方調査局"の企業性

[illegible]

臺灣船渠增資擴充

片山總務課長抱負を語る

[illegible]

稅關事務

完璧化の講習會

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京短期日步

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京取組喰合

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪短期日步

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

絲況

橫濱生絲前場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

北濱展望

[illegible]

無線講義　東京無線技術學校
◎獨學で無線通信士技術者となれる
東京無線技術學校出版部

保健飲料　日東紅茶
健全な休息に明るる日の力

ライトインキ
屠れ！米英　我等の敵だ　進め一億　火の玉だ！

特種動物精膽藥　救心
心臟や胸・胃
心臟の病で苦しむ人
肋膜や肺のよくない人
胃弱で食慾の進まぬ人
心臟弱く動悸息切の人
ねて汗で夜分ね苦しい人
一朝一夕一粒
救心本舖

感冒
化膿菌・淋菌のみならず肺炎菌・インフルエンザ菌をも撲滅するテラポールの生體内殺菌作用は既に咽炎、感冒、肺炎、氣管支加答兒・扁桃腺炎・中耳炎等に廣く實驗せられて顯著なる治癒效率を示したり。
テラポール錠

育兒報國
伸びる子供に榮える日本
虛弱體質を强化し母と子の健康を護る
胃腸・榮養・發育
錠劑　わかもと
わかもと本舖

擧島・世紀の戰捷を慶祝

天皇 皇后兩陛下
畏し・二重橋上に出御
赤子の奉祝を嘉し給ふ

【東京電話同盟】國旗と萬歲の大行進に埋もれた二重橋前には旭光輝と映えて大内山の瑞靄いや深き十八日坂下門からは午前八時五十分參内の[illegible]總督閣下について東條首相における奉祝行進の文武顯官が相次いだがこの朝天皇・皇后兩陛下には[illegible]木戸内府、百武侍從長、蓮沼武官長など側近の御奉仕を受けさせられたがやがて午前十時過ぎ御參内の皇太子殿下に御對面一入御和やかに御喜びの御挨拶を受けさせ給ふた、この日二重橋の[illegible]からは赤子の奉祝を嘉し給ふ聖旨を奉體して朝來鈴木宮内次官などがフロックコートに威儀を正して國旗を打振り萬民の奉祝に應へた、[illegible]萬歲三唱するごとに國旗を振つて應へる、誰も彼も感激の有難さに胸打ち顫はせて力の限り萬歲を奉唱し[illegible]御殿の御輝き一入眩きを拝し一同感泣しつつ退場するのであつた

【東京電話同盟】一億國民感激の戰捷第一次祝賀の日十八日午後一時五十五分畏くも天皇陛下には御愛馬白雪に召させられ親しく二重橋鐵橋上に出御、又皇后陛下にも皇太子殿下照宮 孝宮 順宮三内親王殿下と御揃ひにて出御、民草の湧き上る赤誠に親しくこたへさせ給ふたがかかる事は昭和十三年十月廿八日武漢陷落の際奉祝の赤子の群にこたへさせられてより御二度目のことであらせられる、この日天皇陛下には陸軍御軍裝御凜々しく御愛馬白雪に召させられ[illegible]蓮沼武官長、甘露寺侍從次長以下側近を從へさせられ午後一時四十七分内苑御出門[illegible]に進ませられ宮城前大廣場を埋める

奉祝の赤子の正面に御乘馬を留めさせられた、時に午後一時五十五分畏くも遙かに拝す

御英姿　十二月八日宣戰の大詔渙發せられてより茲に二ケ月餘世界戰史に燦として輝く皇軍の大戰果を國を擧げて祝ふ民草の[illegible]拝し奉る大御姿宮城前廣場を埋めた民草の感激は茲に極まつたのである、陛下には[illegible]萬歲の奉唱、旗の波にとよめく民草の赤誠にこたへさせられた、かくて約十分間御停馬を留めさせられ一先づ二重橋の下を[illegible]給ふた後再び橋上を通御、同二時十八分内苑御還入御あらせられ全國民は

無上の感激をもつて奉送したがやがて皇后陛下には皇太子殿下照宮 孝宮 順宮三内親王殿下と御揃ひにて[illegible]大夫、石川侍從[illegible]以下を從へさせられ同一時十分鐵橋の中央に出御國旗を御手に民草の奉祝にこたへさせられ同十七分入御遊ばされた、歡喜大内山に充ち滿ちる赤子の群は[illegible]赤心奉公の誓ひを[illegible]誓ひ奉つたのであつた

南海にも響けこの歡喜
一億一心の大萬歲
さあけふから勝つて兜の緒を締めよ

日の丸の旗、旗、旗であつた、感激の人、人、人の波であつた、萬歲と歡聲に明けた戰捷第一次祝賀大會の佳き日はまた萬歲と歡喜のどよめきの中に暮れて行つた、世紀の歡喜は今ぞ高らかに擧がつたのである、歡呼、感喜、歡聲、歡喜のるつぼと化したのだ、[illegible]民奉行進は朝の祝賀式後に引續き正午一億一心の大萬歲を奉唱した直後からいよいよ

最高調に達した、若人の男性的な武裝行進が新公園から堂々進發すればそのあとには小國民、女學生の統制ある旗行進、[illegible]街頭を壓する軍歌、行進歌の大合唱、旗の波が續く、續く果てしない限りなき感激の旗の波は怒濤の如く次から次へと押し寄せ町から町へと雪崩を打つて殺到する

ああ何たる感激ぞ、力強く打振る日の丸の旗に全市民の感激の渦を讃ふ、今更ながら日本人に生れた幸福をしみじみと味はつた、どの街もどの通りも人で一ぱいだ、身動きならぬ程の混雜である、兵隊さん有難う、兵隊さんの[illegible]として偉大な戰果を讃へる歡聲は全市に溢れ滿ちた、天も喜んだ、そして與へるに絶好な祝賀日和であつた、この日の人出[illegible]萬、おそらく[illegible]三十六萬市民は全部街頭に出てこの

世紀の[illegible]

世界にも轟けと感激を爆發させた軍司令部前、海軍武官府前は特に[illegible]赤誠の萬歲にどよめいた、旗行列が終らぬにもう新公園周邊に待機してゐた街頭行進が繰出されて[illegible]世紀の歡聲をこの瞬時に改めて十八日戰捷第一次祝賀日は山野をどよもす國民の波に湧きかへる、文部隊、島民奉公會臺北市支會主催の音樂行進並に旗行列の各部隊は十八日午後一時四十分市内新公園に參集、參する行進部隊は男子中等學校、女學校、女子青年團、市内各國民學校上級兒童等無慮數萬、各部隊毎にブラスバンドを先頭に"愛國行進曲""[illegible]""軍艦マーチ"その他勇壯なる奏樂に合せて新公園より府前、軍司令部前、第五部隊、第三部隊兵器部、海軍武官府、附屬病院前、博物館前を經て本町新高堂を右折、榮町、東本願寺より總督府前、太平町、[illegible]町方面をねり歩き歡喜に於て各自分散解散したがこの日、若き胸に湧き立つ感激の渦は日の丸の旗打ち振る兒童の頭に[illegible]として絶ゆるなく、世紀[illegible]

若き胸に湧く感激
隊伍堂々市中を大行進

た、「米英をほふれ」、「勝つて兜の緒を締めよ」、「長期戰へ一億邁進」[illegible]て海軍武官府から東門に出て第三部隊、第五部隊間を行進、南[illegible]

市民の群を文字通り縫つ[illegible]感激に沿道を埋めた

白衣の勇士に紅白饅頭贈呈

の喜びは[illegible]旗の波に感激と興奮の熱涙にいつ終るとも知れなかつた

一般國民感激と歡喜に浸つた十八日午前十一時白衣の勇士とこの喜びを倶にしたいと紅白饅頭を臺北陸軍病院本院にうんとこさ[illegible]―この贈り主は[illegible]新國會で五千袋・金額にして千圓―を同會幹部が持ち込み贈呈したが勇士たちもこの贈物には大喜びであつた

總督夫人來臺

長谷川總督夫人は[illegible]つた

督府東京出張所て祝賀式

【東京本社特電】督府東京出張所[illegible]は今日輝く戰捷第一次祝賀日に全所員が於いて[illegible]式が擧げられたが督府東京出張所に於ても午前十時より[illegible]式を擧行した、折柄上京中の[illegible]以下中嶋、[illegible]、[illegible]の各局部長以下約五十名列席し、君が代奉唱、[illegible]愛國行進曲奉唱をなし[illegible]長官の音頭にて[illegible]萬歲を三唱し式を終つた

米英撃滅熱血の意匠
島都に漲る祝賀雰圍氣

大東亞戰爭勃發以來の最大の戰果を祝ふ十八日の佳き日島都に繰り展げられた祝賀行事中の[illegible]戰捷第一次祝賀官民行進は島民奉公會臺北市支會主催の下に午後三時半新公園東側入口からどつと[illegible]を切つて街頭に流れ出た、多加[illegible]督府市内各官衙銀行、會社、[illegible]その他各團體四十餘團體に市内全部[illegible]加はり今日の日に備へて準備した[illegible]音樂隊を始め南方[illegible]米英撃滅の漫畫A・B・C・Dラインの突破、ルーズベルト、チャーチル[illegible]大東亞共榮圏、米[illegible]南方民族等々[illegible]意匠をこらした假裝行列、[illegible]提燈[illegible]等數十[illegible]張子の[illegible]以來忘れられてゐた城隍[illegible]の御馴染みの[illegible]、獅子の舞[illegible]も飛び出し先づブラスバンドを先頭に行進を起し今日の感激に沿道を埋めた

道路軍司令部前から法院前に出て總督府前を通過、榮町通りの順で[illegible]三時に及ぶ行列、行進を繰展げ何々の[illegible]繰展げながら本社前に進み午後六時公會堂前で解散した[illegible]第五部隊、軍司令部、總督府前では一際高に萬歲を三唱、之に應へて總督、軍司令官、海軍武官が夫々ベランダ或は玄關に出て唱和すれば押しかけた沿道の市民もあらん限りの聲を出して萬歲を絶叫

鯨波は遠く昭南港にも聲くばかりであつた、[illegible]山下にも届その矢聲早やに起る[illegible]にも市民の[illegible]盛り上つた感激と歡喜が十二分に[illegible]込まれふさはしいものは一つもなく又チャーチル、ルーズベルト、蔣介石[illegible]の醜態を象徴した臺北[illegible]の[illegible]南方[illegible]の[illegible]を[illegible]目をひき、中でも[illegible]桃太郎さん[illegible]は特に注目を浴び[illegible]谷川總督も拍手をおくり絶讃した

（寫眞は山車）

この感激をそのまゝ

明日への決意とせよ

今更ながら聖戰に出征[illegible]有難さを常の[illegible]今も感じて[illegible]第一次戰捷祝賀日は全國津々浦々未曾有の感激の裡に終つた、正義日本の剣は正しく全世界を[illegible]、[illegible]前線の將兵諸士も必ずや天地に轟いたあのときの[illegible]に和して感激の雄叫を讃へ奉つたであらう、過ぐる七十日間に無敵皇軍は決死もつて先づ香港を陷れついでマニラを[illegible]した、[illegible]ールを降伏せしめた、何たる感激ぞ、何たる[illegible]我が海に空に連日の大戰果を擧げるうちついに去る十五日英國の東亞の侵略據點シンガポールに頭を垂れるのみである、そしてきのふ十八日民一億の歡聲にこの感激をそのまま明日への決意とせねばならぬ、さあ[illegible]大東亞戰はこれからだ、今日のこの幸をいつまでも[illegible]へ得るか否かは一にかかつて國民一人一人の今後の心構へにある、さあみんな行かう、職域はこれからだ、聖戰は[illegible]、大東亞戰の勝は終らぬ、大東亞戰はこれからだ[illegible]

進め！一億總進軍
戰ひはこれからだ

感激に溢る赤誠の群
臺北海軍武官府に獻金隊陸續

"戰捷第一次祝賀大會"の十八日は[illegible]市民を感激の包圍陣にすつかり[illegible]金一千圓獻納を[illegible]國民學校、太平國民學校、[illegible]龍山國民學校、[illegible]一同、[illegible]トナリ組[illegible]等は同武官府を訪問せしめた

[illegible]祝賀大會を終り、かくて武裝[illegible]の男性的な[illegible]を先頭に各[illegible]の奉行進を展開、[illegible]臺北[illegible]部隊が繰出し[illegible]から湧き上つた[illegible]色の糸を引き、うち振る日の丸の波、萬歲のどよめきに全市は[illegible]

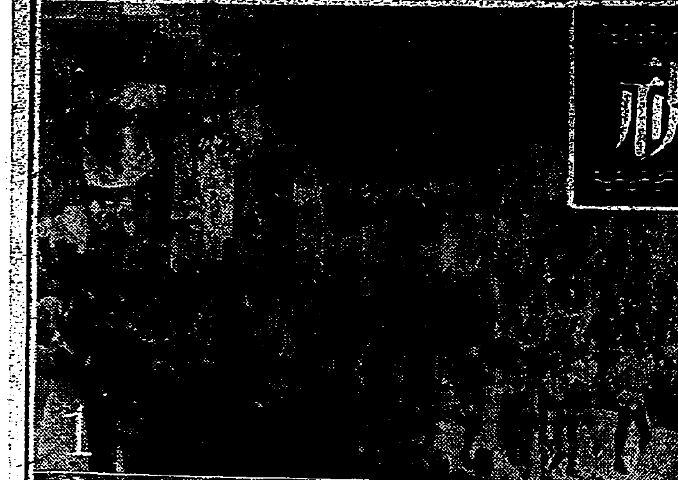
基隆市終日慶祝に賑ふ

【基隆電話】港内に日の丸を並べたサンパンの旗行進に港都の祝賀氣分はいやが上にも高潮し戰捷第一次祝賀日の午後は二時から高砂公園で祝賀市民大會が開催され軍、消防組をはじめ全官衙會社林立する"祝シンガポール陷落"の大幟のなかに[illegible]の大勢力を集めた[illegible]讃を表すると共に[illegible]

[illegible]り押し込め[illegible]は空を[illegible]は前線男士の勞苦と[illegible]があるから[illegible]感激の[illegible]臺北[illegible]武官府は[illegible]

皇太子殿下
祝賀行事に御參加

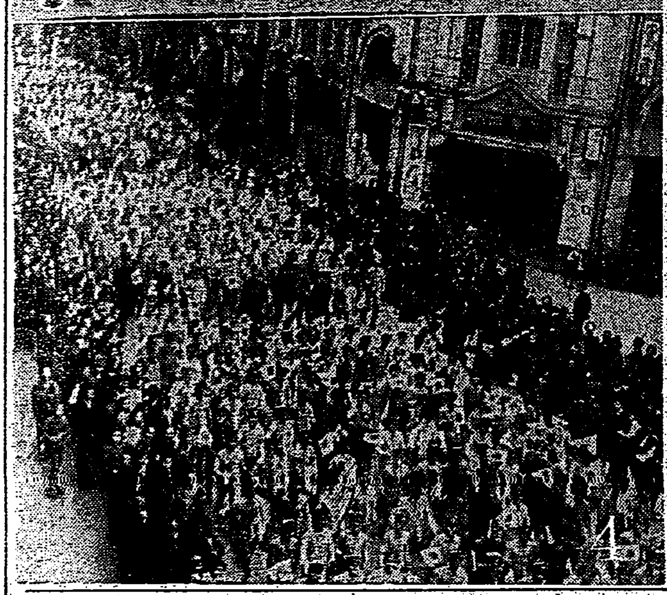
【東京電話同盟】國を擧げての祝賀の十八日皇太子殿下を始め奉り各宮殿下にも男女學習院の祝賀行事に御參加民と共に御喜び遊ばされた、うららかに明けたこの朝皇太子殿下には石川傅育官を從へさせられ午前九時東宮假御所を御出門、初等科に御着校同十分からの祝賀式に御參列、山梨院長の勅語を拝め祝賀式の訓辭を御聽き遊ばされ一旦宮城に御參内天皇・皇后兩陛下に御對面[illegible]この佳き日に御祝を言上遊ばされやがて午前十一時初等科生徒四百名が[illegible]から坂下門内に行進整列すれば皇太子殿下には御參加遊ばされ大東[illegible]に向はせられて[illegible]れた、[illegible]初等科御在學の[illegible]宮、[illegible]宮殿下には午前九時から御[illegible]御在學の照宮[illegible]宮城を御拝礼萬歲を奉唱遊ばされた、[illegible]青山御殿御出門女子學習院幼稚園に成らせられ初等科生徒幼稚園兒などと日の丸を打振り愉快げに旗行列に御參加遊ばされた、女子學習院中等科第四學年御在學中の照宮殿下には御在校の照宮[illegible]御學友と御揃ひで午前九時女子學習院[illegible]前へ行進遊ばされ二重橋前にて宮城を御拝萬歲を奉唱遊ばされた[illegible]天皇陛下萬歲を御奉唱遊ばされたまた順宮殿下には[illegible]御學友と同院[illegible]明治神宮に御參拝遊ばされた



1

2

3



4

歡喜にどよめく島都

寫眞①總督府前 ②軍司令部前 ③海軍武官府前の"萬歲"のどよめき ④榮町大通りを埋む人の波、旗の波

ラジオ

◇七・〇〇 ニュース（東京）…ラジオ體操（臺北）
◇七・三〇 國民の誓ひ（東京）
朝礼（東京）
◇八・〇〇 ニュース（東京）…臺灣語ニュース（臺北）
◇八・五〇 ラジオ體操（臺北）
◇九・一〇 國語普及講座（臺中より）
◇九・三〇 戰時家庭の[illegible]（臺北）
◇一〇・〇〇 ニュース（東京）…幼兒の時間（名古屋）
◇一〇・三〇 戰時家庭の時間（東京）
◇一一・〇〇 國民學校放送（四年生の時間）（名古屋）
◇一一・三〇 經濟市況（東京）
◇一一・五九 正午の時報（東京）…ニュース（東京）、[illegible]合奏（東京）
◇一・〇〇 朗讀（東京）
◇一・二〇 新しい生活の建設（大阪）
◇二・〇〇 國民學校放送（高等科の時間）（東京）
◇二・三〇 前線への放送…ラジオ體操（東京）
◇三・〇〇 ニュース（東京）
◇三・三〇 臺灣語ニュース（臺北）
◇四・〇〇 戰時國民教育講座（東京）
◇四・三〇 經濟市況（東京）
◇五・〇〇 ニュース（東京）…臺北
◇五・三五 子供のニュース（臺北）
◇六・〇〇 少國民の時間（東京）
◇六・三〇 初等オランダ語講座（三）（臺北）
◇七・〇〇 時報（東京）…ニュース（東京）
◇七・三〇 戰時國民讀本（東京）
新しき[illegible]・國民合唱（東京）
◇八・〇〇 軍事[illegible]（東京）…[illegible]力戰の時間（時局報道）（臺北）…銃後手帳（一）（臺北）
◇九・〇〇 ニュース（東京）…經濟市況[illegible]
◇九・五九 時報（東京）
◇一〇・〇〇 今日の戰況とニュース…明日の番組豫告（臺北）

ミカドペン
大阪 日本ペン先株式會社

この感激を増産へ！

三十分濕布
感冒 肺炎 氣管支炎 肋膜炎 神經痛 いろいろ[illegible]

デルモライツ

[illegible]

自動車會社
[illegible]

第四回決算報告
[illegible]
臺灣メリヤス株式會社

債權申出催告書
[illegible]
大新自動車株式會社

今日の映畫
■大世界館 正午より
■國際館 正午より
■第二世界館 正午より
■新世界館 正午より
■臺灣劇場 正午より
■芳乃館 正午より

萬 媒
南支 [illegible]
美髮 [illegible]
生徒 [illegible]
表具 [illegible]
草山 [illegible]
講師 [illegible]
貸家 [illegible]
賣家 [illegible]
電話 [illegible]

水性 油性 油性 カセイン ガンマー
[illegible]

父陣内藤吉儀病氣療養中ノ處十四日午前四時五十八日臺北赤十字病院ニ於テ急逝致候間此段謹告候
陣内清
陣内勇
大間知治雄
[illegible]篠崎昌助
杉野嘉一
福田敏男
藤田徳壽
松尾[illegible]
代人 後藤薫

會葬御禮
曹錦江
曹炳熊
曹炳達

男 高橋
[illegible]中野シ
[illegible]佐竹光
[illegible]木下久
[illegible]高橋安太郎儀二月十七日午前八時五十分自宅に於て死去仕候條此段生前知諸賢に謹告仕候葬儀は追而通知可致候
昭和十七年二月十七日

高雄競馬
2月 21日（土） 22日（日） 27日（金） 28日（土） 3月 1日（日）
高雄驛よりバスの便あり
主催 高雄州畜産會

◎戰果全南洋に及ぶ島民必携の地圖
蘭領印度地圖 定價 一圓五〇錢
フイリツピン明細圖 定價 參圓
マレー半島及スマトラ要圖 定價 貳圓
佛印度支那及泰國明細圖 定價 貳圓
臺灣時報發行所

四方醫院
内科 小兒科 X線科

淺井病院
内科 小兒科 呼吸器病科 レントゲン科 入院設備

呉皮梅科醫院
皮膚科 花柳病科 泌尿器科

戰捷の歡喜爆發!!

南海に轟く感激の萬歲

決意新た・豪華第一次祝賀繪卷

老獪な手段によつて東亞の天地から略取した自治領、植民地保護領等は英帝國の王冠を飾るダイヤモンドだと云はれてゐるが、開戰僅か二ケ月餘、すでに香港、マニラは陷ち、いままた不落の要塞シンガポールも我が陸攻に脆くも潰え去つてその名も昭南島と變り、さしもきらびやかに輝いてゐた王冠のダイヤは英國侵略三百年の終焉と共に燦々と脫落した、思へばハワイ大海戰以來陸、海、空に擧げた鬼神も泣かす皇軍將士の赫々たる戰果あの日あの時以來押へに押へて來た一億國民の歡喜感激は遂に戰捷第一次祝賀に導となつてどつと爆發した、この日全島は天を衝く歡呼の萬歲に明け、戰捷の歡び、皇軍將士への感謝に一日を終始し、一戶一戶國旗を揭げての戰捷祈願祭、旗行列、音樂、街頭宣傳、武裝の各行進に更に市民大會等豪華な奉祝繪卷が終日繰り展げられ、島民一人々々の胸には愈々征戰完遂への固い決意が深く刻み込まれた

沸る皇軍への感謝

校兒童男女、青年團の旗行列を行ひ市内を勇しく行進し正午公園に到着解散した、午後二時各區、町の思ひ〳〵の趣向を凝らした祝賀行列が公園を出發市内の主なる街路を練り廻つた

〔花蓮港〕【花蓮港電話】花蓮港市の戰捷祝賀市民大會は十八日午後一時から花岡山公園に開催された、この日祝賀の歡喜に溢れて參集する官民二萬名に達しさしもの廣場を埋め盡した、定刻富田助役の開會の辭について國民儀禮を行ひ田中市長の大詔奉讀並びに式辭、古賀防衞團長の宣言、[illegible]の決議朗讀があり、[illegible]會長の發聲で天皇陛下の萬歲を奉唱し引續き旗行列、市民行進にうつり在鄉軍人會を先頭として勇壯なるラッパの音を合圖に會場を繰出し行列は蜿蜒長蛇の列をつくつて市内を行進し[illegible]に及び最後に花蓮港神社前に到り萬歲を三唱して盛況裡に三時散會した

〔新竹〕【新竹電話】新竹市における戰捷第一次祝賀會の十八日は午前九時から新竹神社において宮木州知事以下官衙、學校、團體、一般市民多數參列戰捷祈願祭が執行され續いて市民大會に移り高らかに萬歲を三唱した、正午にはそれ〴〵所在地で祈願祭が行はれ萬歲を高唱した、またこの日飛人援護會支部並に各市部支會では支那事變以來の遺兒者家庭を慰問して弔問、午後二時新竹國民學校に行進、各參加團體が續々繰り市内の感激は益々高潮した、また街祭旗行列手、記念貯金などで郵便局や銀行の窓口も賑つた

〔嘉義〕【嘉義電話】一億民衆の喜と感激に湧き返る十八日嘉義市では午前九時嘉義神社において中松市長ほか各官衙代表者多數參列して嚴肅なる祈願祭を執行後十時より公園球場にて市民大會を除き終了後武裝行進、音樂行進、旗行列の行動を開始、軍を先頭に各中女學、實業、國民學校兒童の提燈の列は萬歲を高唱しつゝ市内を一巡、驛前廣場にて解散した、同市主催祝賀街頭宣傳行列は午後五時半から趣々の趣向を凝らした各區、官民、會社、組合その他の參加團體

〔屏東〕【屏東電話】感激の日ひるがへつた歷史的入城式擧行の十八日屏東六萬市民が待ちに待つた戰捷第一次祝賀會は午前九時より[illegible]神社において戰捷祈願祭を執行、十時よりは公園廣場において官公衙、學校、各學校生徒兒童一般市民五千餘名參列の下に市民大會を除き國民儀禮ののち山下市長は大詔の大要を[illegible]議長の宣言決議文を朗讀、六萬市民拍手を以てこれに應へ萬歲を三唱して市民大會を終り、同十一時より在鄉軍人各中等學校上級生の武裝並に中等學校生徒、國民學校兒童、國民[illegible]

歡が續々と市役所前廣場に集合の上同六時市役所前を先頭に進發市内目拔き通りを練り廻り祝賀氣分を煽り全市歡喜の絕頂に達した

〔羅東〕【羅東電話】羅東街の戰捷第一次祝賀街民大會は十八日午後一時より街運動場にて盛大に擧行された、郡守始め官公衙職員、婦人會員、國民學校兒童、青年學校生徒、消防組、壯丁團および青年團員等四千餘名參列し國民儀禮ののち大詔奉讀、武生街長の式辭、宣言決議、最後に萬歲三唱あつて閉式後引續き一同は羅東神社に參拜し、皇軍武運長久を祈願した、それより祝賀旗行列に移り樂隊、高射砲の山車等が加はり明治國民學校兒童のラッパ隊を先頭に日の丸の國旗を打ち振り軍歌を高唱しつゝ街内目拔き通りを蜿蜒長蛇の大行列を作つて行進し羅東郡役所前に到り本田郡守發[illegible]

戰車を先頭に武裝行進

【臺中電話】臺中市における戰捷第一次祝賀會は十八日午前十時より戰捷祈願祭を執行、引續き午後一時より神社外苑にて市内中等、國民、青年各學校生徒兒童、男女青年團、銀行、會社その他各種團體、奉公班など約三萬五千人參加の下に盛大に擧行された、定刻國民儀禮について森田知事の大詔奉讀、藤田市長の式辭あつてのち松岡府評の宣言文朗讀、午後一時半からは戰車を先頭に武裝行進、音樂行進、旗行列、街頭宣傳など蜿蜒長蛇の列をつくつて市内目拔通りを巡回、また各區隊競の意匠を凝らした山車も出て未だ曾てない官民總出動の豪華な奉祝行事が繰展げられ市内は終日奉祝氣分に湧き返つた

〔宜蘭〕【宜蘭電話】皇奉宜蘭市支會主催戰捷第一次祝賀行事は皇軍昭南島入城の十八日午前十時公園廣場において官衙、學校、防衞團、壯丁團をはじめ民間各種團體等一萬數千名參集の下に開催、國民行事に續き島海支會長、大部宜蘭郡守、市民を代表して推原國知事の祝辭、決議文を朗讀、島海支會長の發聲で萬歲を三唱、十時半市民大會を終了、それより軍を先頭に學校、青年學校、壯丁團、防衞團、消防組の順序で武裝行進に移り大に市内官公衙、民間團體、學校、幼稚園の順で旗行列が行はれ

堂にて天地も裂けよと萬歲を三唱し街内に旗の波と化し祝賀の氣が漲ち溢れた

〔新竹〕【新竹電話】新竹市十八日の午後は新竹國民學校に祝賀行列參加團體が集結、二時より皇軍の武裝部隊を先頭に行進を起し各學校幼稚園の旗行列、更に各町會隊の趣向を凝らした山車、屋臺、假裝行列が續き華僑新民公會員も混じて賑に一時間州廳前から萬歲を連呼しつゝ市内を廻り感激は高潮に達した、宮木州知事以下は州廳前で各行列の萬歲に答へたが、午後一時正午に至るまで市内各所を萬歲と歡呼の聲で埋めた、市役所においては正午放送による東條首相の萬歲に唱和し引續き市役所内に全員集合、戰捷第一次祝賀の祝盃を擧げた

からは新竹國民學校で男女青年團の演藝大會もあり之又盛會であつた

〔馬公〕【馬公電話】馬公では午後零時三十分澎湖廳と馬公街の共同主催で澎湖神社において戰勝奉告祭を執行、祭は山本馬公要港部司令長官、風早要塞司令官、川添廳長、三浦街長、海軍武官府部長其の他官民、各團體、各學校生徒兒童多數參列の下に執行され、終つて同境内に於て皇民奉公會馬公分會主催に依つて要港部長官、要塞司令官、廳長其の他參列街民大會開催、國民行事に次いで三浦分會長宣戰布告大詔奉讀、獻詞、式辭、宣言決議文朗讀、決戰の歌合唱、萬歲三唱して最も戰勝盛大に終了した

マレー人印度人感激の參加

高雄

【高雄電話】戰捷第一次祝賀日の十八日高雄神社では午前九時より莊嚴な戰捷祈願祭が竹下社司司祭の下に執行され軍官民有力者が參拜正午のサイレンを合圖に百萬の州民は各自所在の場所に於て護國の英靈に感謝すると共に皇軍の武運長久祈願のため一分間心からの祈念を捧げ東條首相の感謝放送を聽取し終つて萬歲を三唱したが高雄市では街頭には早くも市民大會に參列する市民達が手に〳〵日章旗を持つて各區會每に集合、午後一時迄には續々と市役所廣場に參集、定刻二時には二萬人を突破し立錐の餘地なき迄に會場を埋めつくしたが折柄在高のマレー人、印度人卅餘名が黑い顏を感激さうにして手に日章旗を揭げて參列してゐたのは異彩を放つた、式は同十五分田子皇奉高雄市支會主事の開會の辭に始まり、宮城、皇大神宮を遙拜、小島市長恭々しく宣戰大詔を奉讀、力强き宣言と決議が朗讀されると全員拍手を以て之に應へ新要塞司令官の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱、石井海軍武官の發聲で大日本帝國の萬歲を三唱して閉會直ちに武裝行進と旗行列が開始され騎馬隊を先頭に進軍ラッパに合せて武裝隊が步武堂々進發各學校團隊一般市民の旗行列ぜブラスバンドに合せ愛國行進曲を高唱しつゝこれに續き最後に各區會聯盟神社等の山車屋臺の數十臺の行列は蜿蜒と續き市内目拔き通りは日章旗の波で埋まり感激の坩堝と化した一行は公會堂前に出て陸臺に起つ坂口知事、新要塞司令官、石井海軍武官等に對し萬歲を浴せここに第一次戰捷祝賀の行事は滯りなく終つた

屏東で敵前渡河演習

【屏東電話】シンガポール陷落祝賀行事のトップを切つて屏東聯合分會では十八日午前七時四分全會員の非常召集を行ひ市の東を流れる火燒川をジョホール水道として渡河猛攻擊する北軍と同縱[illegible]神社及び公園の一角をカミングその他の要塞として死守する南軍の間に朝霧を衝いて壯烈なる攻防戰を展開し同八時半北軍の猛攻に南軍は脆くも敗走して休戰し一同神社に參拜して祝賀市民大會に臨んだ

空に奉祝飛行

街は日章旗の鯨波

臺南

【臺南電話】輝く戰果、皇軍の昭南島入城の十八日戰捷第一次祝賀の日を迎へた臺南市では午前九時州、市及び各官衙、學校においてそれ〴〵祝賀式を擧行、同十時より臺南神社において戰捷祈願祭を執行、一番ケ瀨知事、橋本部隊長、岡山飛行所長以下軍官民多數列席松本宮司祝詞を奏上、主祭者那須市長、參列者代表一番ケ瀨知事の玉串奉奠あつて祈願祭を閉ぢ引續き戰捷第一次祝賀市民大會に移り國民儀禮後、那須市長宣戰の大詔を奉讀、戰捷を捧げて市長式辭を朗讀、今次の戰果を讚へるとともに十六萬市民今後の强固なる結束を促し終つて宮本一學氏は力强く宣言文を讀み上げ市民の聖戰完遂に突進する不退轉の決意を表明し、ついで一同は愛國行進曲を高唱、一番ケ瀨知事の發聲で大元帥陛下の萬歲を奉唱して十時五十五分市民大會を終了したがこのとき無電臺の荒鷲は市上空を旋回祝賀飛行を行つた、午後一時より市内各學校生徒兒童、青年團、壯丁團の武裝行進、旗行列が行はれ一方各區の出し物たる假裝行列紙芝居その他大東亞戰の赫々たる戰果を謳歌する各種催し物は歡聲する市民の奉祝氣分に終日賑つたが夜は七時半より宮古座において橋本部隊長、那須市長がそれ〴〵登壇皇軍の戰果を讚へ必勝の信念の下に戰ひ拔く市民の新たなる決意と覺悟を要望して十時昭南島晴れの入城を奉祝する意義ある一日を終つた

歡びの日・赤子の獻金

可愛い園兒殺到

本社宜蘭支局の嬉しい悲鳴

【宜蘭電話】宜蘭香蘭幼稚園の園兒等はお正月以來貯めた一圓貯金を「どうぞ兵隊さんに差上げて下さい」と僕等の貯金の一錢、五錢、十錢の白銅貨やニッケル貨と五十錢、一圓の紙幣を取り交ぜて五十八圓六十一錢を代表者寺村久、櫻川敏夫、猶鄭尾功、中山淳、蔡井ひろ子、陳文子の六園兒が支局を訪れ「僕等は忠義の日本人になります」と活潑な態度で差出して並居る人々を感激させた、支局では早速本社で募集中の皇軍將兵慰問金へ取次いだ、尚この日市内[illegible]町一五に柔道整骨術を營む相澤秀行さんは嘗て夫人が買物のおつりの中から銅貨を蓄めて置いたものが溜つたからと銅貨で廿圓を持參支局を通じて皇軍將兵慰問金に提出、支局では總掛りで嬉しい悲鳴をあげながら勘定をして本社へ送る手續きをした、尚この外市兵事課にも續々と獻金部隊が殺到した

海外同胞の義捐金

臺南州下へ二千二百圓

總督府取扱義捐金は新聞社取扱のもの七萬五千六十四圓八錢を除き一萬三千四百二十二圓四十錢となつた、其の中海外在留同胞よりの義捐金は最近寄付を受けた左記を含めて件數百二十九件、團體二、個人百二十七名二千二百三十九圓である

五五、〇〇圓三亞港市東神倉庫會社廣東神外一〇名
一二九九、〇〇圓海南島三亞拓殖海口支店同職員二外一〇五名
三〇〇、〇〇圓廣東市廣東魚市場臺子魚組合（代表廣田敬信）

臺中五千八百圓

【臺中電話】感激の絕頂に達した臺中市民はわれ先にと市兵事課に國防獻金、恤兵獻金、皇軍慰問金が殺到、十八日の受付額は四千餘圓、昭南島陷落後三日間の受付累計は五千八百餘圓に上つた

早朝から

屏東兵事課へ

【屏東電話】難攻不落を誇る新嘉坡陷落の快報に接した屏東市榮町一丁目六十番地吉井清七氏は十六日早朝市役所兵事課を訪れ感激に溢れて金百八十圓の恤兵金獻金を行つたのを始め續々と國防獻金に恤兵金に市民の赤誠を披瀝したが獻金者氏名は次の如し

百八十圓吉井清七、百圓阿久澤七、百五十圓林忠義、五十圓秋山幸藏、四十圓郭昧、百圓[illegible]

貯金箱を

陽ちやんの赤誠

【羅東電話】羅東幼稚園のヨイコドモ伊藤陽子（六）さんはシンガポール陷落のお祝として十六日午後一時頃貯金箱を携へて羅東郡役所を訪れ兵事係のおぢさんに差出し「此の貯金箱の金を戰地の兵隊さんにあげて下さい」と申出たが開けて見ると一錢、二錢と貯へたお金が三圓三十二錢あり居並ぶ者を深く感激せしめた、尚十七日兵事係へ寄せた獻金は左の如し

二十四圓[illegible]、二百圓羅東街共進商行、二十圓竹林大川鐵之助、八圓八十一錢大川部子、七圓十二錢村尾綠壽外十名、二百圓四結警察

店部組合員一同、五十四圓黑金町泰公班第十八班一同

臺中州青果組合會

【臺中電話】臺中州青果同業組合定時組合會は二十三日午後一時から市民館にて開催するが議案は次の通り

一、昭和十六年度組合經費の決算の件

一、昭和十六年度組合業務成績報告の件

街の金屬回收

第一回締切迫る

【嘉義電話】一般家庭の鐵山を掘出せと嘉義市では金屬類特別回收運動を實施中であるが市民の愛國心の發露により市役所へは每日獻をはじめ色々の金屬が持ち込まれ忽ちにして金屬類の山を築いた、尚全市民に對して同運動の徹底を期すべく特に奉公班を通じて各班每に回收をなしつゝあるが第一回締切は二十日である

一庄から六千名

"志願兵"が生んだ美談

【新竹電話】新竹州桃園郡蘆竹庄の志願兵美談がシンガポール陷落の喜びに湧く十七日明かにされた同庄戰隊員李傳發君（一七）が志願の後父信用組合書記李萬福氏（五二）も志願、また弟保兄君は父母を失ひ寂しく幼い弟妹を扶養する身でありながら弟妹に對し「兄亡き後は自活の途を講じよき日本人たれ」と戒めて志願、かくの如き美談を生んだ土地だけに一庄で六千名の志願者を出し當局を感激させてゐる

嘉義・血書で二名

【嘉義電話】嘉義市の志願兵志願者は十七日までに七百六十八名となり十八日には榮町三ノ三王心君（二三）が"盡忠報國"榮町二ノ九周丁寅君（二〇）は一死報國の血書を添へて志願した他三十名が志願書を提出した

街頭紙芝居

皇奉高雄州支部

【高雄電話】皇奉高雄州支部では紙芝居により奉公運動の街頭進出を圖る事となり來る二十一日より每日午後二時から四時迄の間鹽埕町市場を中心とし本島人街三ケ所で昭南島陷落、島の志願兵、貢心の出征、フクちやんと貯金等を公演する事となつたが同時に志願兵募集のビラも撒布する等で出演者は州支部生活部長藤田正彥氏を始め本島人有志と青年團員十名である

感謝貯蓄運動

【彰化電話】彰化市では新嘉坡陷落に輝く皇軍の大戰果を快哉すると共に幾多將兵の勞苦を偲び益々兜の緒を締めて聖戰の完遂に邁進すべく此の感謝感激を貯蓄で具現しようと皇奉支會主唱の各種團體協力の下に全市を擧げて感謝貯蓄運動を展開することとなつた

壯年團を錬成

皇奉花蓮港支會

【花蓮港電話】皇奉花蓮港廳支部では陛下の赤子奉公壯年團員が率先挺身して皇民奉公運動に邁進する精神を涵養せしめるため各支會と共同の下に左記により錬成會を開催する

三月一日花蓮港市、同四、五日花蓮郡、同六日鳳林郡、同九日玉里郡

赤誠の獻金

軍司令部（計七）

◇恤兵金 [illegible]

海軍武官府扱

（十七日分）

◇恤兵獻金 臺北南[illegible]

◇國防獻金 [illegible]

◇恤兵獻品 臺北市[illegible]

◇恤兵獻金 臺北市大安十二甲[illegible]

◇國防獻金 臺南市本町[illegible]

◇獻品 [illegible]

胃腸病（肺患肋膜）の赤舌療法

朝起きて口中がネバネバして氣持のわるい人は必ず胃腸病に惱んでゐるが、こんな人は鏡に向つて舌をベロリと出してみると眞ッ白に舌苔がたまつてゐる。肺患肋膜の人も同樣である。ところがイースト菌とよぶ酸生物のかたまりをのむと、舌苔はあともなく消失して舌が赤になると共に食慾が急進し、殊に朝食がうまくなり下痢便秘はいつともなく忘れ、手足の血色が赤くなり瘦せた體が肥つてくる。ブラブラ病ひの肺患肋膜の人も二十日も試めされたら回復がグンと早くなる。イースト菌は全國の藥店百貨店にあり。品切の節は福岡市大神町七四イースト菌研究所福岡學術部へ直接御申込あれ

ゼネラルカーボン紙
ミカドカーボン紙
發賣店 清水大氣堂 臺北市京町一丁目

胃腸を內部から强化するトモサン
一円五〇・三円七〇・藥店にあり

手軽に出來るビタノサン療法
鼻病
これは又一風變つた手當法
惡化すると頭を惡くする
[illegible]
小判屋

肺病まろく でお困りの方は 有田ドラッグへ御相談下さい
治せ肺病 肋膜炎も同じ療法で
[illegible]

らい病新治療劑
[illegible]
高木化學營業所

かぜ、肺炎等の際に
[illegible]
百日せき
小兒せきどめ
咳滅

案內
馬來 [illegible]
文學 [illegible]
孔子 [illegible]
大東 [illegible]
犬猫 矢野病院 北門町一四
獸醫院 福井
株へ はまや へ
債券 [illegible]
印畫 [illegible]
パテー生フイルム入荷 臺北市榮町二 フタバ寫眞[illegible]
紙芝居と其舞臺 臺北榮町一
絕讚！ [illegible]
メガネ專門 和田メガネ店
メガネは專門の 金光
ラジオは [illegible]
防寒オーバ [illegible]
國民服・背廣服・學生服 [illegible]
國民服は [illegible]
ピアノオルガン [illegible]
のせ [illegible]
のせ [illegible]
運搬 [illegible]
町の [illegible]
梅肉X [illegible]
特許 [illegible]

見よ！この勇猛果敢世界に燦として輝く獨逸國防軍
全島順次封切！
電擊最新入荷
燦めく十字 ハーケンクロイツ
大好評中進撃續ける！
[illegible]
推薦 臺灣軍報道部 臺灣總督府文敎局 臺灣總督府官房情報課
後援 常盤愛國子女團
大世界
堂々大公開十九日より！

長谷川・ロッパの
南の太陽
男の花道
東寶直營國際館
十八日封切ノ處 都合ニ依リ 廿日封切
待望のマキノ正博作品
長谷川一夫 古川緑波
天下一、長谷川 ロッパ市丸の 素晴らしい 顏合せ！
戰ひ拔く大東亞戰爭！